新京日日新聞
夕刊
三月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三三〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

廣範圍に亘つて 外務省の大異動內定

外交陣容の潑剌たる布陣を實現 駐支大使に重光次官

【東京國通】外務省では有田大使の外相就任を俟つて松平駐英、有田駐支兩大使の後任補充を始め適材適所主義に基いて大公使級の相當廣範圍に亘る異動並に外務本省の陣容を一新する方針で遲くとも今秋末頃迄には大體全部の異動を了する豫定で外交陣容の潑剌たる布陣が實現されるものと期待されてゐる、而して駐英大使の後任には吉田元駐伊大使を起用、駐支大使には對支外交に自信を持つ重光次官の轉出が噂に上つてゐる外目下內定を見た異動は左の如くである

通商局長　來栖三郎　ベルギー公使に
上海總領事　石射猪太郎　シャム公使に
シドニー總領事　村井倉松　エヂプト公使に
駐滿大使館參事官　谷正之　オーストリア公使に
東亞局第一課長　守島伍郎　駐支大使館參事官に
東亞局事務官　上村伸一　東亞局第一課長に
駐露大使館參事官　酒勾秀一　チエコスロヴアキア公使又はフインランド公使に
駐英大使館參事官　藤井啓之助　フインランド公使又はチエコスロヴアキア公使に
本省會計課長　岡本季正　駐英大使館參事官に

増税案の審議は特別議會後着手

總額三億五千萬圓

【東京國通】大藏當局が十二年度より實行すべく總額三億五千萬圓程度の増税案を決定せるが如くその具體的要綱が傳へられてゐるが過去に於ける幾多税制整理に關する委員會に於て一應問題となつた試案は別として今後廣田內閣の下に遂行すべき増税案については大藏當局としては現在は未だ具體案に入るに至らず全然白紙の狀態を以て今後審議を進める筈である、而して大藏當局は內閣の政綱發表以來馬場藏相の意を體して増税案審議に關する今後の方針に基き內々協議を進めつゝあつたが増税案の審議は特別議會後より着手される筈である

増税立案方針

【東京國通】大藏當局は別電の如く増税案に關しては現在全然白紙狀態であつて特別議會後より審議を進める意向であるが大藏當局の目論む増税立案方針は大要左の如くである

一、増税案の審議に當つては中央地方を通じた税制整理の根本方針を詮議し然る後各論に至る
一、増税案はあくまで新時代の經濟情勢に順應することをその主眼とし國民生活の安定を期して極力大衆課税を回避する
一、税制整理に於ては負擔均衡の徹底を期し税收によつては勿論ある程度の減額を圖る

三師團長の親補式擧行さる

【東京國通】天皇陛下には廿三日午後三時宮中鳳凰間に出御、廣田首相侍立の上師團長の親補式を行はせられ、在京中の香月、岡村、伊東の三中將に對し夫々親補の勅語を賜ひ、首相より職記を授け、岡村、三毛兩將軍師團長親補の職記は陸軍省より傳達の手續をとつた

慌しくも朗かなけふの軍司令部

三巨頭水入らずの歡談續く

植田新軍司令官の着任間際に西尾參謀次長の參謀次長榮轉と板垣參謀副長の參謀長榮進で二十四日朝の軍司令部內は慌しい朗らかな空氣で一杯である、午前十時には長岡總務廳長、大野關東局總長がお祝ひの挨拶に來る、其後で南大將に西尾中將、板垣少將の三巨頭が參謀長室で水入らずの歡談が續けられた、時々南大將の談笑する聲がドアーから洩れて來る、非常時陸軍を背負つて立つ三巨頭、こゝばかりはいかにもくつたくのない明朗な雰圍氣が溢れてゐた

在職二年の間愉快に仕事が出來た

＝榮轉の西尾中將語る＝

參謀次長に榮轉の前關東軍參謀長西尾壽造中將は二十四日午前十一時參謀長室において左の如く語つた

在職二年の間非常に愉快に働いた、事務引繼ぎは板垣少將とはいつも一緒に仕事をしてゐたので僕の机の引出しの鍵を渡しさへすればいゝので極めて簡單であつた、足の傷も全治したので赴任後は一生懸命に働きたいと思つてゐる、滿洲國の事情は大體解つてゐるが一年も經てば情勢がすつかり變化してしまふので一年後には又視察のため來滿したいと思つてゐる

沈默の將軍といはれた西尾中將も流石に今日は嬉しさうにニコ〳〵してゐた、なほ西尾參謀次長は三十日午前十時發あじあで離滿の途に上り奉天に立寄り朝鮮經由內地に凱旋する豫定である

地方長官會議 首相訓示內容

愈よ二十六日召集

【東京國通】全國地方長官會議は廿六日首相官邸に召集され廣田首相、馬場藏相、林法相、寺內陸相、永野海相等から時局認識と政策徹底を强調する訓示が行はれるが廣田首相の訓示の內容は左の如きものである

一、國體明徵と文敎の刷新　國家の大本を誤まるが如き思想言議を嚴に戒め愈々國體觀念を明徵にすると共に就中文敎を刷新して國民精神作興に努力すること
一、東亞の安定勢力確立　對滿國策の本旨を諒承し日滿兩國不可分の關係に基いて擧國これが達成に協力すること
一、吏道の振肅　現下の非常時局に直面しては徒らに舊慣に捉はれる事なく正しく時局を認識して新吏道の樹立に邁進し派閥的關係を打破し責任の所在を明かにし至正至公の精神を以て行政職務に當り國民の信を厚くせしめること
一、國民生活の安定と向上　國民生活の凡有る分野に於て安定向上を圖らねばならぬが就中庶民階級の生活不安を除去するため大いに社會政策的施設經營の徹底を期すること
一、行政機構の更新　地方行政制度の刷新は一朝にして行ひ得るものではないが漸次舊來の陋習を改め形式の改善と同時に實質的な事務分掌の改廢を行ひ能率增進に努める事
一、財政經濟の革新　税制、金融等の改善の氣運に伴ひ就中農山漁村、中小商工業者の疲弊救濟に力を致し東北地方を始め各地の新興產業の發展に盡瘁、產業貿易の伸張に力を盡すこと

藏相語る

【東京國通】馬場藏相は廿三日午後當面の財政方針につき左の如く語つた

世間では色々具體的な増税案を目論んで居り十二年度より實行する樣傳へて居るが自分としては全然關知しない處だ、自分は就任匆々増税をやるといふ看板を出した、然しそれと言つても單に増税の決意を示しただけであつてその時期方法については再三表明した樣に今後充分研究を進めるといふのであつて具體案は全くこれからの問題として殘されてゐる、從つて總額どれだけの増税をやるかといつてもそれは財政上の要求が起つた後種々な要件を考慮した上で決めるものである

自分が曾て増税を唱へたといつても責任の地位に就けばさう簡單にはならぬ、今後やつて行く税制整理は勿論増税を目標とするものではあるが現在は全く白紙であつて大藏省は之から協議して行く譯だが如何なる場合も經濟界の急激なる變動を避けねばならぬ

伊エ兩國に對し戰鬪行爲停止を要請

十三人委員會で決定

【ロンドン廿三日發國通】十三人委員會は二十三日午前十時セント・ゼームス宮に於て開會、エクアドル代表を除く外十二ヶ國代表出席の下に伊エ兩國の紛爭處理に就き協議の結果、伊エ兩當事國政府に對し聯盟規約の精神に基き戰鬪行爲を停止するやう要請するに決定した、委員會はスペイン代表デマダリアガ氏並にアヴノール事務總長に對し兩當事國との折衝を委囑して散會した、廿六日午後四時より續開の豫定である

鈴木總裁の引退 特別議會後に實現せん

【東京國通】二・二六事件で一時影をひそめた政友會の鈴木總裁引退問題は事件が一應落着いたので黨の更生策と共に同問題も再び黨員の間に考究されるに至つたが一方總裁の健康は其後も捗々しくないので總裁周圍の首腦部も特別議會後適當の時期に自發的引退をなさしめるのが賢明な策であるとの見解を取るに至つたので特別議會後適當の期間をおいて鈴木總裁の自發的引退が確定的とみられるに至つた

北支治安全からず各種調査に努力

＝石本理事支那視察談＝

【大連國通】前後約二月に亘り支那旅行中の石本滿鐵理事は滿鐵の支那關係事業擔任重役として國民政府當局並に冀察政務委員會當局に就任挨拶を述べ各方面を視察し廿二日飛行機にて天津より歸連したが、最近の北支事情山西に於る共產軍侵入の實情に就き語る

いつも言ふ通り北支は未だ經濟工作に乘出す程安定して居ない、共產軍の危險を感じながら經濟工作でもあるまい、然し滿鐵の各種調査は着々進捗しつゝあり既に平津地方には天津事務所管下の調査員經濟調査會の調査員等合計百餘名の者が各部門に亘つて調査を進めて殆んど完成の域に達しつゝある、山西の方に旅行した時私は山西省に共產軍が侵入した事を知らずに行つたのだが太原など流石に物々しく緊張し戒嚴令下にあつて異樣な空氣に包まれてゐた、共產軍は今山西省や中央軍と對峙して居るがどう進展するか見通しがつかない、もともと山西は物資の豐な所ではないのに今討伐軍と共產軍が一時に省內に入り込んでゐるので住民の苦痛が察せられる、かやうな狀態で滿鐵は勿論興中公司にしても一寸北支には手は出せぬだらう

尚同理事は南大將に挨拶の爲め廿三日赴京した

林法相初の控訴院長、檢事長會同第一日

【東京國通】國憲國法の尊嚴保持のため司法部の革新方策を協議すべき林法相初の全國各控訴院長、檢事長會同第一日は廿三日午前十時から法相官邸會議室で開會、先づ林法相より新任の挨拶を兼ね所管事項に關し訓示をなし併せて其抱懷する司法革新の方策を述べ全國司法官の協力支持を求めた、而して林法相は特に院長檢事長に對しては管下の司法事務に關することのみに止まらず司法部の長老として常に司法部全體の事務を念頭におき一致協力司法部の向上發達を期せられたき旨を述べ十數項に亘つて所見を披瀝したが、その主なるものは左の如くである

一、司法權の獨立公正の確保
一、司法精神の昂揚と因襲の打破
一、常設法律調査機關の設置
一、特殊犯罪の嚴重檢擧
一、訴訟手續並に執行手續の促進
一、人事高等諸問機關の設置

各省政務官は兩院より人材を

【東京國通】政府は政策遂行に當る爲速かに政務官を決定する方針で廿四日の閣議に於ても審議することとなつてゐるが、藤沼書記官長は廣田內閣が擧國一致の精神に基いて組閣された事實に鑑み

一、政務官は貴衆兩院議員より人材を拔くこと
一、小會派よりも一兩名を採ること

を廣田首相に進言してゐるので廿四日の閣議に於ても此點に就て協議される事となつた

人事往來

▲大村滿鐵副總裁　二十四日午前奉天へ
▲石本滿鐵理事　同大連より
▲高柳中將（英文滿報社長）同奉天より
▲梅本民政部總務科長　同奉天へ
▲東條警務部長　二十三日午後奉天より
▲金井前奉天署長　同奉天より
▲李盛唐氏（軍政部次長）同奉天へ
▲板垣關東軍參謀長　同奉天より
▲遠藤新一氏（陸軍少佐）二十四日午前ハルビンへ
▲上野淸氏（滿鐵）同大連へ
▲河下吉太郎氏（丸神汽船專務）同內地へ
▲上村重亭氏（陸軍技師）同
▲山縣武光氏（陸軍中佐）同奉天へ
▲谷萩那華雄氏（同少佐）同
▲大木實氏（日滿鋼材社員）同
▲田中重二氏（東亞土木）同來京國都ホテル
▲難波京治氏（大連電業）同大連へ
▲宮崎義一氏（陸軍大尉）同ハルビンへ
▲川田韓治氏（縮緬商）同大連へ
▲刈谷春次氏（陸軍少佐）同海城へ
▲目川芳太郎氏（商業）同來京國都ホテル
▲高重淸孝氏（會社員）同
▲大野久松氏（陶器商）同
▲渡邊正太郎氏（滿鐵）同
▲横谷正次氏（同）同
▲植村昌雄氏（熱河鑛業）同
▲淸水孝裕氏（土地企業）同
▲近藤義孝氏（陸士教官）同
▲鹽谷諦石氏、二十三日來京中央ホテル
▲加藤尹善氏（陸軍中佐）二十三日午後來京新京ホテル
▲坪內剛生氏（同大尉）同
▲齋藤庄造氏（同）同
▲土橋國利氏（日本工業）二十四日同
▲寺島與三太郎氏（會社員）二十三日午前來京ヤマトホテル
▲植村彥四郎氏（同）同
▲淸水本之助氏（關東州廳土木課長）同
▲前田寛伍氏（滿鐵商事部第一課長）同
▲安部輝太郎氏（東洋バブコック）同
▲凌陞氏（興安北省長）同午後同
▲華霖泰氏（同秘書官）同
▲石橋啓和氏　同
▲鈴木啓石氏（滿銀）同
▲藤原元明氏（同）同
▲桑原利英氏（滿鐵）同奉天へ
▲岩村海軍少將　同大連へ
▲竹內健郎氏（咸鏡北道知事）同ハルビンへ
▲吉川勝氏（大林組）同來京名古屋ホテル
▲中塚榮造氏（商業）同
▲松井眞吾氏（鹿島組）同
▲大田軍記氏（陸軍大尉）同
▲森園武夫氏（同）同
▲宇出一氏（奉天高農校長）同
▲小嶋一郎氏（朝鮮總督府警部）同
▲宇野貞夫氏（陸軍大尉）同ハルビンへ
▲田村元一氏（陸軍少將）同內地へ
▲田川宇一郎氏（官吏）同ハルビンへ
▲中村儀十郎氏（陸軍少佐）同市內へ
▲鈴木一淸氏（商業）同大連へ
▲明石猛繁氏（陸軍砲兵中佐）同來京都ホテル

團體

▲大連實業學校生七十五名　二十四日午後二時來京
▲大同學院日本視察團百四名　同十時出發豫定

その日く

□ 二・二六事件の後をうけて外交陣刷新、自主外交への門出、萬遺憾なきやうに
□ 陸軍大異動、板垣少將の參謀長昇任こそ日・滿・ソ諸懸案解決を速ならしむるもの
□ 政務官は貴衆兩院の優秀なものから拔く由、胸をときめかす諸陣笠中に幾人
□ 鈴木政友會總裁愈よ辭任を決意、命あつてのもの種など、口の惡いことは云ふまい
□ 淨月潭貯水池の背後地に大植林計畫、水と緑が國都にも惠まれさう

乳房ある悲み

中西伊之助 作　泉 武久 畫

（四十一）父の遺言（六）

『……ただ面倒なことは、その子がどつちが先きに生れるか、もしその生れる日があんまり違つたら母親に感づかれるに違ひないと思つたのぢや。いや、これは今になつて冷靜に考へると、いかにもばかばかしく思はれるが、しかしわしはその時は全く一生懸命であつた……』

病み疲れて寢臺に橫たはつてゐる義任も、その當時を思ひ出して、悲痛な口調でいつた。

『ではお父さんの御註文通り双方が都合よく生れたんですか？』

齊は眞面目でいつた。

『さあ、それがどこまでも不思議ぢや、双方がたつた二日違ひで生れて出た。双方ち合せて、双方の產婆に言ひ含めて產婦には少しも氣のつかないやうに赤ん坊を取り替へたのぢや。もつとも、お母さんの生んだ子は別に乳母をつけて育てさせた。そしてその人はわしのその子に五萬圓の遺產を分けてくれたのぢや』

『お父さん、それではその時生れた私達の兄妹は、やはり今でも生きてゐるのですか？……』

意外は意外を生む不思議な話に齊は固唾をのんできいた。

『さうぢや、今立派に生きてゐる』

『女ですか？男ですか？』

『それは男だつた。その時わし等の困つたのは、先方の子供——つまり玉汝が二日遲れて生れたのでお母さんに生れた子を病氣だといつて見せなかつた。お母さんは片輪でも生んだのではないかと思つてそれは心配したものだつた。わしはそのお母さんを安心させるために產室につききりでゐた。いやあの時の苦心といつたらわしは痩るやうに思つた。それを今思ひ出しても涙が出る……』

『……』

齊は何う答へていゝか解らなかつた。

語り疲れて、義任は幾度も葡萄酒をのぞんだ。齊は父の唇にそれを注ぎながらきくのであつた。

『ではお父さん、その人の病氣といふのは、どういふ病氣なんですか、玉汝は風邪一つひいたこともないほど丈夫に育つてゐるぢやありませんか？……』

『其病氣は何かときくのかな？……』

『さうです』

『いや、それだけはいはれぬ。だからわしはお前に遺言して置きたいのぢや……』

義任は深い溜息をついた。

『どうぞ仰有つて下さい、あなたは今日明日にお死になるとは思はれませんが、しかし人間の生命はどうなるものか分らないのです、私は今あなたがそのお話をきいても、あの玉汝を決して他人とは思はれません。あの子の將來を私達兄妹が十分に幸福な道をえらんでやらなければなりません』

『さうぢや、齊、お前はよくそれをいふてくれた。わしはお前のその言葉をきいて安心して死ぬことができる。一面からいへば、お前はお父さんが金に目が晦んで、そんなことをしたやうにも思ふだらうが、わしは最初その人から涙と共にその話をきかされた時には、わしも涙がこぼれた。子を思ふ親心は誰も一緒ぢや。過失で生れた子供の生先きを考へると、その人は起つても居てもゐられなかつたに違ひない、その人はわしの前に手を突いて、あなたを男と見込んでたのむ、不幸な親子に同情してどうか自分を助けてくれといはれた時、わしはどんなことがあつても、この人に安心のできるやうにしてやらねばならぬと思つた……』

滿人に尠い傳染病 なにを物語る？

日本人も有識階級に多い 滿鐵保健所の調べ

お醫者がいくら殖えても病人の絶え間がないといふ、殊に傳染病に至つては當局不斷の努力にも拘らず一向に減りさうにもない、その原因は

一体 どこにあるのか　滿鐵新京保健所の調査によると昭和十年度附屬地内に於ける赤痢患者は三月十日現在で二百二名、うち日本人百九十九名、朝鮮人二名、滿人一名といふ割合で人口一萬に對して日本人は六十一名強、朝鮮人七名弱、滿人〇、三名となる、これを滿人一名に比例すると日本人二百三名、朝鮮人二十九名となつてその殆んど全部が日本人だから驚くが、日本人を職業別について見ると

會社員と其家族四十四%、軍人官吏と其家族十九%、準會社員官吏と其家族十三%、商人特種營業者と其家族十二%、無職（學生も含む）十一%

といふので比較的インテリの會社員級が斷然多く、これを地理的に見ても中央通以西の住宅地と人口稠密で傳染原の多いと見られる、同以東の商業街とは半々になつてゐる、これによつて見ると日頃非衛生の滿人が傳染病が少く、同じ日本人でも却つて有識階級に多いことになり、これは傳染病に對する抵抗力の不足によるものと見られるが一面また滿人方面で罹病しても屆出づることなくこれを隱蔽する者が多いためとも見られその結果は恐るべき傳染原が到るところに分布されてゐる極めて危險な狀態に置かれてゐるのだから

如何 に患家のみを消毒しても燒石に水であり、右はたゞ赤痢についてのみではあるが、痘瘡その他の傳染病にも同樣な觀測が行はれるわけで、この際全市民殊に滿人方面に對する衛生思想の普及はもちろん施設並に環境衛生の改善が何よりも先で、これなき限り當分傳染罹患率を少くしやうなどは思ひも寄らぬことだといふにある

淨月潭背後地に 全滿初の大植林計畫

先づ四月に三千萬本を植樹

實業部では淨月潭貯水池の背後地に水源涵養を兼ねた面積五千町歩を買收、全滿最初の大植林計畫を樹て本年より向ふ十年計畫で着手することゝなり既に昨年一千町歩を買收したが最近に至り所要民有地買收に關する左記方針が樹つたので近く積極的に測量に取掛り四月には三十萬本の植樹をなすことゝなつた、尙土地買收方針は左の如くである

一、實業部は縣當局と土地買收の趣旨區域年度計畫等內容を詳細に說明しその諒解を得る事
二、買收地の地目等級等は實業部及縣當局地主等立會のもとに決定する事
三、地價は國都建設局の水源地買收相場を基準して決定し出地は其の區域の樹木の價格を考慮して決定する事
四、住民は出來るだけ現住地に定着せしめ事業上止むを得ざる部分は國都建設局の前例に依つて移轉費を支拂ふ事
五、買收に當つては土地を實測し買收代金は縣を通じて支拂ふ事

丁實業相の乘用車から盜む

二十三日午後七時半ごろ吉野町二丁目料亭八千代館前に停車中の實業部大臣丁鑑修氏專用自動車內の駱駝毛布（時價五十餘圓）が紛失した、屆出により新京署成松刑事、岳巡捕が市內東三條通り質店金保堂を臨檢に赴くと同八時ごろ擧動不審の一滿人が該毛布を入質に立寄つたところを逮捕した、右は河北省生れ王文澡（三五）でこの手口で他に毛布二枚、外套、オーバその他五、六件を竊取した旨自供した

ラツール伯 東京市長訪問

訪問來朝した國際オリムピツク委員長ラツール伯は廿日午前十一時市役所に東京市長を訪問來朝の挨拶を述べた（寫眞は說明中の牛塚東京市長とラツール伯）

甘言をもつて人妻を賣飛ばす

滿人夫婦の間に起つた悲劇 新京署の活動で犯人は捕はる

吉林省生れ董長慶（二八）は四年前に來京、東三馬路で果物行商を營み一昨年から吉林阿川組に雇はれてゐたが一昨年八月負傷し足腰立たぬ體となつて仕舞つた、生計を立てるため妻阮氏（二二）は男の兒を連れ子して小合隆の料亭に二十七圓八十錢で身賣りし夫の癒ゆるのを待つてゐたところ、夫も病癒へて昨年新京に歸り妻の拂込みの濟むのを待ちあぐんでゐたそこへ顏見知りの二滿人が阮氏に甘言でいひ寄り自分は役人だからと十五圓で身うけ方の話をつけてやるからと阮氏の所持金十五圓を受取りその實長安の料理屋寶順堂に二十五圓五十錢で再び賣り飛ばしてゐるのを知り新京署に夫が屆出でた、同署の成松刑事が

犯人 山東省生れ住所不定、無職在少發（二一）及び河北省生れ張興賢の兩名なることを聽き込み二十三日午後六時ごろ三笠町五丁目八番地で阿片を吸つてゐるところを發見逮捕した

匪窟を襲撃 大損害を與ふ

【安東國通】廿一日午後三時下馬塘東方二里の下王家堡子附近に老北風、大勝字等の合流匪約百三十蟠居中との情報に接し通山關〇〇隊の中野特務曹長以下〇〇名出動同三十分敵匪を包圍し交戰二時間の後敵五を斃し三を負傷せしめ武器若干を鹵獲したが夜に入り更に夜襲を試み敵に多大の損害を與へた、此戰鬪に於て我方野田小郎一等兵は右大腿部に貫通銃創を負ひ通山關衛戍病院に收容目下加療中である

春だといふのに 夫、妻、子別れ

夫の惡業堪え兼ねた妻の申出

女は弱いもの？五年間つれ添ふた惡癖の夫を善人に導き生計の手助けのため職業第一線に甲斐々々しく立ち働いてゐたが夫は更に反省の模樣もなくつひに彼女は思ひ餘つて幼兒を引取り夫婦別れを申出でた

原籍 山口縣佐波郡三之關町生れ新京ダイヤ街某カフェー女給輝子こと木村淑子（二六）＝いづれも假名＝は二十一の時現主人木村登（二八）と結婚し一昨年六月渡滿、主人は日本橋通り某洋服店に雇れたが使ひ込み五、六百圓で大連に走りその後大連、吉林と歩き廻り方々で賭博、詐欺を働いて一向に家計を顧みないので輝子は昨年八月から長男博（五ツ）長女トシヱ（二ツ）を抱へながらダイヤ街某カフェーに働き夫が

家に かへるのを信じて待つてゐたが木村登は再び大連で詐欺を働き捜査手配があり二十二日午前一時ごろ八島通り七十四番地先を泥醉して徘徊中を新京署財前刑事が逮捕した、夫は今に眞人間にかへつて自分一家を顧みて呉れるものと信じてゐたのに反し再び捕はれの身となつたのを知つた輝子は廿四日新京署を訪れ木村と面會離婚を申出で長男博は父が長女トシヱは母親が隻方引とり博は向ふ一ヶ年母親が

養育 する契約でけさ正式合意離婚をなした

西尾中將送別會

二十三日の發令で參謀次長に榮轉の前關東軍參謀長西尾中將送別會は來る二十七日午後六時からヤマトホテルで開催される南前關東軍司令官送別會と併合に決定した

「映畫投票」當選映畫 プロ一部變更

「南風」「海賊デアボロ」上映

本社演藝部が帝都キネマとタイアップして行つた「映畫投票」當選映畫は「メリイウイドウ」と「トレーダーホーン」に決定、本廿四日より帝都キネマにおいて上映の豫定であつたが、右のうち「トレーダーホーン」のプリントが汽車遲延のため初日公開に間に合はず代りに左記二本を加へ三本立編成をもつて上映することになつた、尙「トレーダーホーン」は到着次第直ちに差替へて上映する筈である

メトロ映畫 キング・ヴイダー作品

「南風」 ミリアム・ホプキンス フランチヨツト・トーン ライオネル・バリモア 主演

メトロ映畫 「海賊デアボロ」 スターン・ローレル、オリバー・ハーディ主演

廣島高師生來京

二十五日午後十一時三十二分新京驛着列車で滿蒙各地視察を目的の廣島高師地歷科生十七名が來京する

扈友廿五日會

在京扈友二十五日會ではあす開督に榮轉することゝなつた司法部城台正氏の送別を兼ね午後六時より千鳥で例會を催す

東洋古美術品賣立會

歸國以來新京になつて斯界の權威者羅振玉氏の知遇を得其の指導下に東亞古器の研究蒐集に沒頭してゐる市內永樂町二ノ一四中村敏雄氏は二十四日五日西公園前中央ホテルに於て所藏の東洋古美術品約百四十點の賣立を行ふことになつた

適齡壯丁御注意

本年度在留地徵兵身體檢査出願期日は來る三十一日までゝ未提出者は至急新京署兵事係まで出頭されたいと

〃〃〃 古野家慶事

千島町二丁目一番地小兒科古野醫院々長古野萬壽夫氏は大連市學務科長古野保一郎氏夫妻の媒酌で大連市の寬シマ子孃（二二）との婚約整ひ二十二日午後四時新京神社で華燭の典をあげた、新婦シマ子さんは一昨年大連彌生高等女學校を卒業した才媛である

野村茂理氏寄附

內地の社會政策並に社會事業施設研究のため一ヶ年間內地に特派される新京地方事務所前社會主事野村茂理氏は二十七日午前七時發ひかりで朝鮮經由一路東京に向ふことゝなつたが新京を去るに臨み二十四日白菊會、濟生會、新京滿鐵ブラスバンド、婦人國體聯盟、敎化聯盟、武道會、體育聯盟、少年團、修養團、平和の鐘樓の十ヶ團體にそれぞれ金一封づつを寄贈した

あす（廿五日）

△室町尋常高等小學校卒業式午前十時
△滿洲國側要人南大將送別宴正午ヤマトホテル
△蒙政部省長會議及參與官聯席會議第一日
△稻村關東軍新聞班長午前八時五十分着任

◇…今晚の主なる演藝放送…◇
▲七・〇〇歌謠曲（東京）勝太郎▲七・二〇常磐津（東京）▲管絃樂（東京）新交響樂團

八島小學校 けふ第一回卒業式

西廣場校も第九回卒業式

永い年月やさしく敎へ導いて戴いた恩師や思ひ出もなつかしい學びの古巢においとまし榮への卒業證書を胸に抱いて晴れやかに二小學校の卒業證書授與式——市內西廣場（第九回）、八島（第一回）兩小學校では二十四日何れも午前十時から講堂で管理者（八島武田地事所長、西廣場所長代理橫尾學事係長）各學校長其他多數來賓および父兄參列のもとに擧行された、式は兩校とも校長の開式の辭に始まり君が代勅語捧讀、奉答歌、と進行、西廣場男女合し百七十二名、八島同じく百五十八名に對する卒業證書および賞狀の授與あり續いて校長誨告、管理者告辭、來賓祝辭、卒業生 在校生 總代による送辭、答辭あつて後悲しく胸をつく袂別の歌を合唱滯りなく式を閉ぢた、なほ兩校では式終了後この晴れの日を一層記念し意義づけるため敎師父兄卒業生が一堂に會し和やかな茶話會を開いた（寫眞は八島校の卒業式）

滿人女中竊む

錦州省生れ鐵道北孟家樓房住周揚氏（二九）は市內吉野町四丁目七番地射的屋城內長光方に女中をしてゐる間二十三日午後二時ごろ家人の不在を奇貨に主人居間の書籍箱抽斗から現金四十圓並びにクローム腕環、時計一個時價七圓を竊取逃走してゐるのを新京署員が孟家樓の自宅で二十四日午前九時逮捕した

國際オリムピツク委員に 德川公推薦

【東京國通】大日本體育協會では廿二日緊急理事會を開き國際オリムピツク委員杉村陽太郎氏辭任に伴ふ後任に就て協議の結果滿場一致、德川家達公を推薦する事に決定した德川公も既に內諾を與へてゐるので來る七月のオリムピツク委員會で正式に承認を得るのは確實と見られてゐる、尙ほ岸清一博士歿後空席の儘となつてゐる體育協會長にも德川公が就任するものと觀られてゐる

稻村新聞班長 明朝着任

稻村新關東軍新聞班長は二十五日午前八時五十分新京驛着列車で着任する

高山新社會主事 明朝着任

新京地方事務所新社會主事高山八十八氏は二十五日午前七時着の列車で着任する

大村副總裁歸連

來京中の大村滿鐵副總裁は二十四日午前九時發列車で南下した

石本理事等來京

滿鐵石本理事、市川經理部長は南大將內地轉任の挨拶かたがた當局と事務打合せのため二十四日午前八時五十分着列車で來京した

滿鐵建築係長異動

滿鐵新京地方事務所建築係長技師小林廣次氏は今回本社地方部工事課工場建築係主任に榮轉月末頃赴任する豫定で後任は本社工事々務所建築係長技師千本陸一氏が來任する、小林氏は大正十五年五月着任以來長春時代から今日の國都新京となるまで都市建設に盡した功は多大なるものあり今回の轉任は各方面から非常に惜まれてゐる

山本條太郎氏 重態

【東京國通】政友會長老貴族院議員山本條太郎氏は食道狹窄症のため赤坂の自宅で加療に努めてゐたが、廿三日夕刻肺壞疽を併發、重態に陷つた同邸は政府、財界の名士續々見舞に詰めかけ混亂して居る廿四日午前八時の容態は

呼吸 十八
體溫 卅六度九分
脈搏 百二

で結滯なく意識も明瞭である（寫眞は山本氏）

西大將容態 漸次良好

【東京國通】廿三日午後一時敎育總監部發表

西大將の容態は今朝來好轉し意識、言語とも明瞭なるも輕き頭痛を訴へられる、食慾出で液體食料は可成り攝取し、脈搏稍々不調、體溫稍々高きも呼吸平常に復し漸次良好に向ひつゝあるものと認められる

故渡邊大將葬儀 廿六日執行

【東京國通】二・二六事件に斃れた前敎育總監渡邊錠太郎大將の葬儀は敎育總監部本部長中村孝太郎中將を委員長とし參謀本部前田利爲少將、陸軍省山脇正隆少將、敎育總監部河邊正三少將を副委員長として來る二十七日午後一時半から青山齋場に於て執行することとなつた

橋戸頑鐵氏

【東京國通】大每、東日客員頑鐵橋戸信氏は胃癌のため二十三日午前六時五十分遂に死去享年五十八、氏は野球評を以て斯界に鳴り又都市對抗野球大會を發案するなど球界の大先輩として球界發展普及に一生を捧げた人である

天氣

明日の天氣 北西の[illegible]
日の出 午前五時三十四分
日の入 午後五時五十七分
月の出 午前六時十一分
月の入 午後八時五十八分
けふの氣溫 最高零下四度五 最低零下[illegible]

演藝と映畫

在京都山流門下の尺八大演奏會

─來る四月二日公會堂で─

都山流創始四十周年を記念する「都山流尺八大演奏會」が來る四月二日午後六時より記念公會堂において新京幹部會主催の下に開催されることゝなつた、出演者は左の如く在京都山流門下の錚々を並べプログラムも同樣精選の名曲のみが選ばれてあるから、尺八愛好家には聽き逃せない演奏會である

（出演者）＝西田方山、松山草山、新宅柊山、秋元隆山、郭宅伍山、中村孜山、橋口庶山、濱島滄山、中村壯大山、片岡幻山、大熊友遙、小野寺隆風、大橋雅博、桑原芳堂、大木芳遙、鈴木方鈴、柴田方學

（プログラム）＝一、朝霧二、千鳥の曲三、まゝの川四、春興玉、せきれい、こでまりの花六、茶湯音頭七、春の訪れ八、幾日丸、秋の色種十、光輝十一、御山獅子十二、岩淸水十三、元祿花見踊十四、和風樂

高級ファンには絕對に見逃せないものがあらう

長春座の第一回大衆興行

二十五日より三日間

新京では一般に映畫料金が高く、もつと安い大衆料金の映畫に對する要望の聲多きに鑑み、既報の如く今度長春座では記念公會堂の空いてゐる日を利用し、二番線の優秀映畫を料金三十錢均一で大衆興行をする計畫を立て、明二十五日より三日間午後六時より第一回の興行をすることになつたが、映寫機は長春座が現在のものに取替前に使つてゐたのを其儘公會堂に取付け、既に陸軍記念日其他公共用に使用し試驗濟のもので、各館の優秀機には及びもないが相當明るく寫る、映畫は左の三本立てゝある

RKO特作「美人國武者修業」

下加茂時代劇「浪人旅殺生菩薩」

ワーナー超特作「ブラウンの爆裂珍艦隊」

仙人掌

滿洲託兒所の寄金募集演藝會は來月三日四日に延引されたが、當日出演するアマチュア藝人たちの練習も漸く熱を帶びて來てゐる▲いつか書いた亞細亞會館の演し物『雪の夜物語』も配役を變へて、二枚目役をやることになつてゐた昌子クンが捕手になり、マスターの金次郎を追ひかけることになつた▲あんな優しい捕手にならば召捕られてみたいと言つてゐる者相當▲話は別だが帝都キネマの新企畫部長鈴木君に春季到來した、彼氏の鼻の下に芝草の孫みたいな髭がのび初めたのである、雲どけのスダレなどと言ふ勿れ▲この鈴木ハン、この頃凄いカメラを買つて犬の仔でも猫の仔でもみると、撮したくて堪らず▲近日某方面へ出張してピンボケの御屋を開店する由▲レンズを向けられたらボーズだけは氣前よく豪勢にやつてみること

ウイルコクスン孃

三月二十五日　水曜　丙午　大安　平　參宿

●一白の人　難儀に會するも挫折せず勉めよ病盜難注意　巳と庚と丑が吉

●二黑の人　思はず乘氣となりて拔差しならぬことあり　乙と丁と亥が吉

●三碧の人　天與の福利を受け家道大に繁榮する大吉日　辛と丑と寅が吉

●四綠の人　得手勝手の處行は一身を過つ分に安んぜよ　丁と庚と壬が吉

●五黃の人　勇氣活達に過ぎて進退を誤り易き注意の日　丙と丁と戌が吉

●六白の人　喜憂前後を窺ふ如き日退きて安全を期せよ　甲と乙と丙が吉

●七赤の人　損失多く利得する事少なき日病厄盜難注意　丁と未と戌が吉

●八白の人　外交には宜しけれど內事には過ち多からん　丙と丁と辛が吉

●九紫の人　誘惑に乘らざれば安全常業に從ひ利得多し　乙と丙と戌が吉

プログラム一部を變更し 三大優秀作品上映

─帝都キネマ廿四日より・主催本社─

M・G・M映畫　エルンスト・ルビッチ監督作品

「メリイ・ウイドウ」

モーリス・シュバーリエ　ジャネット・マクドナルド　主演

ルビッチ、シュバーリエ、マクドナルド、この顔觸れだけで既に充分な魅力がありませう。名手ルビッチのものせる音樂映畫の最高峯、再び登場して、春宵に絢爛たる法悅を捧げやうとします。

M・G・M映畫　キング・ビイダー監督作品

「南風」

ライオネル・バリモア　ミリアム・ホプキンス　フランチヨツト・トーン　主演

M・G・M映畫　二人組喜劇

「海賊デア・ポロ」

スターン・ローレル、オリバー・ハーディ

「トレーダー・ホーン」未着のため上記の如くプロ一部變更いたしましたが「トレーダー・ホーン」は寫眞到着次第上映致します

"人生劇場" 新京キネマあすから

新京キネマ二十五日よりの番組は久方ぶりの日活一番線の登場、「人生劇場」をトリに「織部數馬」「天國はいづこ」を配した三本立編成である

「人生劇場」は都新聞に連載された尾崎士郎原作小說の映畫化で、內田吐夢が新興より日活へ復歸後の最初の作品である、脚色には八木保太郎が當り山本禮三郎小杉勇、橫山運平、吉谷久雄、村田宏壽、見明凡太郎黑田記代、村田知榮子等異色ある顏ぶれが出演する「强くなれ偉くなれ」と不撓の意志を叩き込まれて成長した靑年瓢太郎が正義派の情熱と强氣を立て通して「人生」劇場の中に潑剌たる個性を描き出す靑春篇、內田吐夢が半歲の日數と脹々たる情熱を傾けて軟弱な一聯の日本映畫を壓倒、燦たる光芒を放つた逸品である、キャメラは橫田達之

帝都キネマ名畫週間
「メリイ・ウイドウ」「南風」「海賊デア・ポロ」
讀者優待 半額券（一人一枚限り）
・廿四日より廿六日迄有効・
新京日日新聞社

帝都キネマ名畫週間
「メリイ・ウイドウ」「南風」「海賊デア・ポロ」
讀者優待 半額券（一人一枚限り）
・廿四日より廿六日迄有効・
新京日日新聞社

"十字軍" キネマ光明 廿六日から

キネマ光明（光明電影院）では二十六日よりパラマウントの大作「十字軍」を公開するが、さきに「西部劇大會」を催して邦人側に叫びかけ好評を博した後をうけて、連續的洋畫の上映は興味深い結果が豫想される

「十字軍」は「クレオパトラ」「暴君ネロ」等のセシル・B・デミルの監督作品でスペクタクルものにかけては他に追從を許さぬ巨匠の貫祿を十二分に發揮した快作である、第二次十字軍大遠征とその禍根を染む裏面史が豪快なタッチで描かれてある、主演者はローレッタ・ヤング、ヘンリイ・

▽織部數馬△

日活京都作品「天狗の又八」に次ぐ志波西果の監督作品で澤田淸、阪東勝太郎、絹川京子、櫻木梅子等が主演するサウンド版、原作は松井久治により、尊王倒幕の運動發覺して自刄した竹內式部の遺兒を託された織部數馬が江戸米澤を繋ぐ街道に血書を奪つた幕府の隱密一味を追つて描く活躍の始終が收められてある、キャメラは荒木朝二郎　新京キネマ二十五日封切、寫眞は阪東勝太郎と絹川京子

第三次關稅改正問題（七）

深刻化し來る 在滿業者の關心

政府の方針を注視

その實施期の切迫しつゝある第三次關稅改正に重大なる關心を傾けつゝあるわが在滿商工業者の利害代表機關たる各地商工會議所では、これに對する調査研究とその對策に深甚の努力を傾注しつゝあり現に大連商工會議所においては、各方面の權威者を網羅した一大調査機關を設置して、對策研究に乘出することゝなつてをる。さらに新京商工會議所においては、最近關稅問題研究會を各業者別に開催して、すでに研究調査に着手した模樣であるが、今日迄に右研究會に反映した當事者側の意見の一班は左の如くである

一、商人側は必ずしも稅率の低減を問題とせず、關稅が正當に納められるものならば、高稅率でも商品の價額を上げるだけのことであるが、現狀ではあまりに脫稅行爲多く、正當な商人は非常に惱まされてゐるから、當局でこの種不正行爲を徹底的に取締るならば稅率の高低は左程問題ではないしかし完全な取締が不可能とすれば、何とか正當な商人が立ち行くやう當局において考慮されたい

二、從價稅は時と場所とによつて課稅が區々なのが商人側にとつて苦痛である、これを統一して公平ならしめるためには從量稅にするか各商品につき課稅標準となるべき査定價額を發表して貰ひたい

× ×

さらに商品の類別的に見た意見としては

一、綿は現在輸出はないが、政府の獎勵により將來は相當輸出されるものと見られる、これが輸出稅は廢すべきである、人絹は稅率あまりに高きため密輸が盛んに行はれてゐる、現在の三分の一に引下げるか不正行爲を徹底的に取締られたい綿製品は下層階級の需要大なる點より見て一割に引下げること

一、從來滿人向毛織物に對する稅率高きため正稅を拂ふものが少なかつた、現在の三分の一とし密輸をしても引合はぬ程度にすること

一、絹及び同製品は高率である銘仙以上のものは密輸が多いがこれを取締ること

一、金屬及び同製品については建築用具、タイプライター計算器、金庫等稅率を引下げること

一、食料品は一般に價額の變動少ないものは從量稅を採用されたい、從價稅では査定を誤り易い

一、化學藥品は商品の性質より見ても低率なるべきこと

一、石鹸は國內にて多額に產するため保護關稅の建前より高率にされたい

一、セメントは日滿經濟ブロックの建前より內地と同率にされたい

一、物產中高粱及び黍蜀は大豆に比して價額低きにも拘らず高稅率であるが、この點考慮されたい

× ×

かくて第三次關稅改正の實施に對する滿洲國政府側の準備が進むにつれて、內外民間各方面の調査研究とこれが對策の實踐が、漸次深刻さ、眞劍さを切實ならしめつゝ進捗するであらう。（終）（水口生）

條件の均一化圖り 銑鐵の大增產へ

二百萬キロトンの生產計畫 滿鐵と昭和製鋼所で樹立

鐵鑛、石炭等製鐵原料の不足が現下銑鐵の增產に伴つて關係業者の惱みとなつてゐるがこの製鐵資源問題の解決は結局の所、完全な日滿經濟統制のもとに滿洲に於ける製鐵條件を內地のそれと均一化しよつて內地業者を滿洲に吸收する外に方法がないといふ見解が一般的となつてゐる、昭和製鋼所首腦部に於いても右の方針を持して進むことに意見の一致を見、關係官廳に對してその諒解運動を行ふとともに內地製鐵業者に向つても積極的に呼び掛けその促進方法を講ずることになつた模樣である、目下滿鐵及び同製鋼所に於いて考慮されてゐる增產計畫とその方法は次の如きものであると仄聞する

一、鞍山を中心とする石炭、鐵鑛石燃料資源關係よりみて、銑鐵は二百萬キロトンまで增產可能である、內地では銑鐵七十萬キロトン、屑鐵百五十萬キロトンを輸入してゐるが此の增產によつて、銑鐵の自給と屑鐵輸入を最少限度に減少し得る

二、昭和製鋼所としては銑鐵二百萬キロトン迄增產するも、完成鋼材は必ずしも增產の要なく、內地斯業との關係に於て鋼材は十二年度完成の第二次擴張を以て打切りとするも差支へなし

三、昭和製鋼は既に建設費試驗費等に一億圓以上を消費し充分試驗濟であるから、之を一般に開放する時期に到達し滿鐵としても株式の一部開放を行ふことになつてゐる、大增產に要する資金蒐集方法は

イ、現在の資本金一億圓のうち二、三割を開放して一般業者を參加せしめ、擴張に必要なる資金獲得は社債發行の方法による

ロ、適當增資を行ひ、增資したる分は內地業者に開放する樣な方法による

四、內地資本の吸收には日滿の鐵鋼業を同一條件に置き銑鐵關稅の撤廢、日滿關稅協定を成立せしめること

昭和製鋼の現在設備能力は、銑鐵四十五萬瓲、鋼塊四十萬瓲であるが昭和十二年度に完成する第二次擴張計畫では銑鐵六十五萬キロトン鋼塊五十八萬キロトンとなり、內地へ供給し得べき銑鐵は十萬キロトンを出ない、しかし最近の調査によれば鞍山だけで鐵は年間二百萬キロトン迄增產し得ることが明かにされ、之を實現することの急務は何人も認める處であるが問題は資金吸收と日滿經濟提携上に橫はる諸矛盾の除去である、殊に鐵關稅障壁は最大の妨害となり之れが存在する限り內地業者の滿洲進出は恐らく不可能に近い、若し銑鐵關稅が撤廢されれば銑鐵はキロトン四十圓以下で內地へ供給し得る確信ありといはれて居る、滿鐵では既に關係事業會社の株式公開を行ふ方針をとつてゐるが昭和製鋼所の右大擴張計畫は日滿經濟調整の解決を促すものともなり注目すべきものがある

土建材料の氾濫時代か

躍起となる材料業者

五ヶ月間の永い解氷期から解放され喜びに溢れる土木建築請負業者は本年こそはと豫想工事を目指して各々これが準備に忙殺されてゐるが最近新京に於ても各官廳會社民間工事の夥しい入札施工に勢ひ各土建業者は活氣付けられ新京の土建界も愈々活況への第一步を踏み出した、當然これに伴ふ土建材料の木材、碎石、砂、鐵材、煉瓦、洋灰等の如きは氾濫時代を現示し各材料業者の新京進出と共に販賣競爭の激烈惹起して各業者はこれが販賣戰術に血眼になつてゐる新京の現狀である、本年度新京に於けるこれ等主要材料使用豫想量を示すと木材五五〇〇車、碎石三七、〇〇〇車砂二二、〇〇〇坪、鐵材一八、〇〇〇瓲、煉瓦九、〇〇〇萬個、セメント五〇、〇〇〇瓲で、木材、鐵材は昨年度末相當の殘量を示してゐるにも拘らず新京驛到着數量から見ても活況を示してゐる、最も競爭激烈をまぬかれないものは洋灰、煉瓦砂、碎石で就中、洋灰の如きは生產過剩にある現狀からしても氾濫は自然事と見られ、從つて賣價も他の材料と反比例の現狀で新京驛渡し一圓二五…一圓三〇程度である、煉瓦、砂、碎石各々昨年度、持越巨量に及びしも土建業者の準備工作から當然品薄の現狀を來し賣價も稍々高値を辿り洋灰に次ぐ氾濫を表示してゐるが何れにしても本年の新京に於ける土木建築豫想工事三二、二〇〇千圓を目標に各土建業者材料業者の飛躍こそ實に目覺しく特に材料業界の氾濫時代の襲來こそ今後の工事界一大センセイションを引起すやも知れぬ新京の實狀である

古城子楊伯堡間に 並行大露天掘

撫順炭礦新年度より着手

【大連國通】撫順炭の並行露天掘は愈々十一年度より三ヶ年繼續事業として着手されることとなつたが十一年度は約千三百餘萬圓をもつて先づ現在撫順市中を流れて居る古城子河の流れを山手に變更して古城子露天掘と楊伯堡の間の油母頁岩を採掘し次で河底に埋藏されて居る石炭を採掘し楊伯堡と古城子を繋ぐ廣大な露天掘を實行せんとするもので古城子露天掘の出炭減退を此の新露天掘で補はんとするものである、尙撫順に於ては此の並行露天掘の工事開始に伴ひ發電施設の擴張並びにオルシエール工業增產設備等が十一年度より着手されるが發電所擴張は二ヶ年繼續をもつて五萬キロ發電機を增備しオイルシエール工業は現在生產量の三倍增を實現するものである

內鮮滿貨物

直通連絡會議

過般成案を見た內鮮滿貨物通絡運輸規定は二十日より實施されたが該通絡運輸實施に伴ふ直通運賃の制定は必然的なものとして既に第一回內鮮滿貨物連絡運輸會議は今月上旬各關係者愼重協議の結果具體案を作成中の所この程各關係當局に於いて大體の成案を得たので四月上旬京城に於いて第二回內鮮滿貨物連絡運輸會議を開催する運びとなつたが右具體案の骨子は左の二點におかれてゐる模樣である

一、直通運賃實現を前提とする運賃均一の協定

一、輸送貨物の特定

奉天鐵路局

三月中旬荷動き

【奉天國通】最近奉天鐵路局管內一般の荷動きは解氷期を控へ奧地よりの搬出困難、內地需要不振の爲め不活潑を示してゐるが一方建築材料の輸送は解氷期を前に漸次旺盛の傾向を示してゐる、三月中旬の荷動き狀況左の如し

一、特產混保大豆　出廻り不振のため總計一七、〇〇〇瓲で昨年同旬に比し五、七〇〇瓲の減少

一、石炭　春暖期を控へながら管內居住者の增加により西安炭一六、〇〇〇瓲、北票炭九、〇〇〇キロトンの輸送高を示し前年同旬に比し各五、〇〇〇キロトンの增加

一、木材　工事期切迫と共に活況を呈し二、一〇〇キロトンの輸送を示してゐる

一、其他山海關棉花も優勢の狀態であるが、鹽、麥粉、野菜等の食料品は減少を示してゐる

土建ニュース

▲決定工事　●電業公司

▲ハルビン馬家溝發電所增築工事　示談十二萬五千三百圓

一八、三〇〇、〇〇　福昌公司
二四、[illegible]〇〇、〇〇　大林組
二八、三〇〇、〇〇　高岡組

▲運動場內公衆便所新築工事　●國都建設局
落札二千一百九十圓
二、三五〇、〇〇　大林組
二、[illegible]〇、〇〇　康德組
二、四〇〇、〇〇　京城土木
二、四〇〇、〇〇　四先公司
二、五〇〇、〇〇　宅見組
二、三〇〇、〇　田中工務所

▲豫告工事　●國都建設局
▲牡丹江社宅新築工事　入札期三月二十日

決定工事　●大連工事々務所
▲日出町七・二一・四社宅外一三〇戶壁ペンキ塗替工事　豫特　五百六圓　小松要
▲日出町一〇・二・一社宅外八〇戶壁ペンキ塗替工事　豫特　二千百二十一圓　兼頭助市
▲日州町八・一一社宅外一二二戶壁ペンキ塗替工事　豫特　八百二十二圓　兒島四郎
▲日町七・一一社宅外一四七戶壁ペンキ塗替工事　豫特　五百七十圓　長谷川光郎
▲日出町一・一二社宅外一二二戶便所腰モルタル塗替工事　豫特　五百七十四圓二十七錢　小峪安太郎
▲星ケ浦家族會館床リノリユーム張替工事　豫特　二百二十二圓四十四錢　品川洋行
▲新京中學校寄宿舍食堂間仕切假設工事　●地方事務所　單獨　二百五十六圓三十五錢　辰村組
▲新京醫院齒科內部改造に伴ふ給排水其他裝置工事　單獨　二百五圓七十五錢　勝本商會
▲新京石油倉庫監視場新設工事　●專賣總署　豫告工事　入札期日三月二十日
▲安東發電所一部改造工事　●電業公司　入札期日三月二十三日

決定工事
▲順天公園內第一橋築造工事　●國都建設局　落札　五千五百三十圓　京城土木
[illegible]　吉川組
[illegible]　草場組
[illegible]　松村組
[illegible]　滿洲電氣

▲順天公園內第四橋築造工事　落札　一千一百圓　京城土木
[illegible]　松村組
[illegible]　草場組
[illegible]　滿洲電氣
[illegible]　長谷川工務所
[illegible]　吉川組

▲白山公園木橋築造工事　落札　九百二十八圓　京城土木
[illegible]　草場組
[illegible]　吉川組
[illegible]　長谷川工務所
[illegible]　滿洲電氣
[illegible]　松村組

▲大同公園ペンチ增設工事　落札　二百二十三圓五十錢　水間組
二六八、〇　志岐組
三〇六、〇〇　尙厚溫
三一一、〇〇　同和公司
三九一、〇〇　萩澤組

▲新京驛構內檢車線ジヤツキ台新設工事　●滿鐵保線區　落札　百五十七圓　岡組
一六〇、〇〇　長谷川坂本組
一七五、〇〇　尙厚溫
三八〇、〇　松本組

長

近刊『日本經濟年報』の冒頭に「日本はいまや餘りにも深く支那との關はりを持つ樣になつた。或る經濟批評家が、日本の將來の景氣は大陸政策の線に沿つて發展すると云つたけれども、併し吾々は、景氣と云ふ言葉が意味するよりも遙かに深刻な決定的關聯性のあることを認めねばならぬと思ふ。試みに見よ。日本經濟が當面する最重要の內部的な問題は財政インフレーションの整理如を何にしてつけるべきかにある、と人々は云ふ。けれども、軍事費の見透が立たずして財政の前途を論ずるは徒勞であり、その軍事費は全く大陸政策の發展如何に懸つてゐる」と▲無論此の本は二・二六事件の前に書かれたものである、大陸政策の一歩前進はもはやより明白となつて來た支那問題の日本財政決定者としての重要さはもう疑ふ事を容されぬ——「春日の濃ゆけど劍光さらに冴え」

商況欄

（三月廿四日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	一九片一六分三
同 先限	一九片四分三
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四九留比四分一
米英爲替	四弗九六仙〇〇
米日爲替	二八弗八八仙
米支爲替	三〇弗一二仙
スチール	六四弗四分三
アナゴンダ	三五弗八分三
英日爲替	一志一片[illegible]分
英支爲替	未着
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙四七
三月限	一一仙四三
五月限	一一仙〇四
七月限	一〇仙六六
十月限	一〇仙二二
十二月限	一〇仙二二
一月限	一〇仙二一

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一九五留比
オームラ	一八一留比
ベンゴール	一四九留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	九七仙
七月限	八八仙四分三
九月限	八六仙八分五

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
當筋	二三留比
[illegible]筋	二〇留比八分三

金銀市況

●上海標金　昨引 [illegible]　本寄 [illegible]　寄付 [illegible]　步 [illegible]

●大連金鈔票　現物　寄付 [illegible]　步 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]
三月廿八日限　寄付 [illegible]　步 [illegible]　出來
四月十三日限　不申

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]　出來高 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回 買 [illegible] 賣 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]
▲倫敦向　第一回 買 一志二片一六分九 賣 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]
▲紐育向　第一回 買 二九弗一六分三 賣 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲大連爲替
▲上海向　一〇四、二五
▲[illegible]台向　四、〇二五　四、〇五

▲阪神日米爲替　第一回 賣 二八弗 買 二九弗　八分七
▲阪神日英爲替　第一回 賣 一志 買 [illegible]

出來高　八萬五千

各地株式市況

▲東京株式（短期）　東新・鐘新・滿鐵・日產・大新　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲大阪株式（短期）　大新・鐘新・東新・日產・日晉　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲大連株式（短期）　五品・豆新・鈔新・東新・滿鐵　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲奉天株式（短期）　五品・豆新・鈔新・東鐵・滿新・二產・日新・鐘新　寄 [illegible]　引 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　三月限・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲大阪棉花　當限・先限　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲大阪人絹　當限・先限　寄 [illegible]　引 [illegible]

同乙・東拓・滿興・滿毛・優先・日晉・東亞　[illegible]

各地特產市況

●大連 大豆　袋入・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限　[illegible]

●同 豆粕　現物・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限　[illegible]

●同 豆油　現物・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限　[illegible]

●同 高粱　現物・三月限・四月限・五月限・六月限　[illegible]

●哈爾濱大豆　四月限・五月限・六月限・出來高　[illegible]

●同 小麥　四月限・五月限・六月限・出來高 三〇車　[illegible]

●神戶 豆粕　三月限・四月限・五月限・六月限・七月限・出來高 二五〇車　[illegible]

新京取引所市況

（三月廿四日前場）

現物（一石値段）　寄　出來高
大豆　[illegible]　—
小豆　—　—
高粱　[illegible]　五車
玉蜀黍　[illegible]　三車

定期（混合百斤値段）　寄　引　出來高
大豆　三月限 [illegible]　—
　　　四月限 [illegible]　六〇車
　　　五月限 —　—
高粱　三月限 [illegible]　六車
　　　四月限 [illegible]　五車
　　　五月限 —　—

大正九年一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

けふ聖・ゼームス宮で 新海軍條約案調印式

伊國代表は遂に參加せず

倫敦會議漸く終了

【ロンドン廿三日發國通】軍縮起草委員會は廿三日午前十時よりクラーレンスハウスに於て開會新海軍條約案に就き終日協議の結果、六十五項の細目に亘り原案に修正を加へ愈々新海軍條約案を最終的に決定した、英、米、佛三國代表並に濠州、カナダ、印度、ニユージーランド、南阿各代表は廿五日午後四時よりセント・ゼームス宮で調印式を擧行することに決定した自治領各國代表の中アイルランド自由國代表は自國が海軍國にあらず、且つ內政上重大な結果を誘致する事を理由に調印を拒否、イタリー代表も制裁案の解除されぬ限り參加しない方針である、調印式當日は英代表イーデン外相乃至海相モンセル卿が新條約禮讚の熱辯を振ひ米代表デヴィス、佛代表コルバン兩氏が支持を表明特に佛代表は一九四〇年海軍軍縮會議に於て更に質的制限案の徹底を要望するものと觀られる

伊墺匈新協定案

正式調印を了す

中南歐洲に優位確立を期す

【ローマ廿三日發國通】イタリー、オーストリア、ハンガリア三國首相は廿三日午後豫定の如くベネチイア宮に於て新協定案に正式調印を了した三國政府は新協定案により三國間の政治的、經濟的連帶關係を强化しブロックを結成して中南歐洲に優位を確立する事を期してゐるが、特にイタリー政府が聯盟の制裁下にある實情に鑑み三國政府は共同戰線を確保して斷乎制裁案に抗議するに意見一致したと解される

獨の回答未着で 理事會延期

【ロンドン廿三日發國通】聯盟理事會は廿三日午后四時開會の豫定であつたがロカルノ會議新協定案に就きドイツ政府からまだ回答が到着しないため延期、廿六日午后四時開會に決定した

潛水艦使用制限條約

帝國は爾後調印

【ロンドン廿四日發國通】ロンドン海軍會議の唯一の實質的所産たる潛水艦使用制限條約（ロンドン條約第四篇）に對する帝國政府の方針は參加調印に決定してゐるが國內手續き其他の關係より廿五日の調印當日列國と同時に調印を了するを得ざる事情にある爲廣田外相は其旨廿四日藤井駐英代理大使に訓令し爾後調印を行ふべき帝國政府の意向を英國側に通告せしめた

中村課長上海へ

【大連國通】滿鐵では某方面の要求により上海の滿鐵埠頭を改築する事となりこれが設計を委囑せる上海岡野建築事務所と打合せのため鐵道部中村工務課長、同築港係員久良技術員は廿四日出帆の大連丸で上海に向つた、同埠頭の改築は長さ一四〇米の木造岸壁を鐵筋コンクリートに改めるもので經費約三十萬圓を投ずる筈である

大田大使に訓電した

國境問題交涉方針

【東京國通】滿ソ、滿蒙兩國境問題に對する日滿兩國の意向は完全に一致したので廣田外相は廿四日右の趣きを駐ソ大田大使に訓令し、對ソ交涉を迅速に續開せしむる事とした、訓令要旨左の如し

一、滿ソ國境　國境確定委員會は飽くまでも東部滿ソ國境地帶（興凱湖以南豆滿江）に限定すべくこれを條件として國境紛爭處理委員會を並行的に設定する事に讓歩す

一、滿蒙國境　滿蒙國境問題にはソ兩國は直接關與せざるべきを建前とし滿洲國は兩國代表者の交換先議決定を讓歩し兩國々境確定並に紛爭處理の兩委員會設定と同時に代表者の交換實現を以て滿足す

米國陸軍豫算案 上院で可決

【ワシントン廿三日發國通】米國上院は廿三日一九三六―七年度陸軍豫算案を審議の結果、壓倒的多數を以て同案を可決、直ちに兩院協議會に回附した、同案は總額六億一千百萬弗の原案に比し更に六千六百萬弗の增額を示し戰時を除き曾て見ない尨大な軍事豫算である

毛澤東、張相呼應

平綏線占領を計畫

【天津廿四日發國通】當地着情報に依れば毛澤東共匪軍の部隊約三千名は十四日以來綏遠に潛入し攪亂を計畫しつゝあり、これと呼應して中央軍出身の綏遠軍張相が抗日に名を藉りて蜂起し綏遠、包頭間の平綏線を占領せんと計畫中と傳へらる

綏遠當局では右の情勢に備へて王靖國軍の一部を以て要所の非常警備を嚴命した

閻氏下野決意か

【天津廿四日發國通】山西軍の共匪軍に對する攻擊物にならず二千名の紅軍は廿二日交城を占領し太原省城に迫り中央軍は既に第廿五、廿四各師が靈石以南に、第卅五師が晋城に入り今や山西省は中央の勢力下に隷屬される運命に陷り閻錫山氏は愈々下野を決意せるものの如くである

不健康を理由に

長岡廳長辭表提出

長岡總務廳長は退院以來執務しながら靜養につとめてゐるが依然として健康勝れず忙務に堪えないためこの程張國務總理の下に辭表を提出した、辭表は目下總理が保留してゐるが植田新關東軍司令官の着任をまつて辭任を決定するものとみられ後任には現總務廳次長大達茂雄氏が當分廳長を兼務し適當の時期に廳長に昇進する筈である

治廢の豫備知識の爲

巡回指導班組織

【奉天國通】奉天總領事館では近く實施される治外法權撤廢に關し鮮人に豫備知識を與へるため各關係機關と協力して巡回指導工作班を組織、廿五日より四日間に亘り開原、奉天、撫順、鐵嶺の順序に依り指導講習會を開催、滿洲國の實情と建國の精神普及に努める事となつた

「人和」と「團結」こそ

難局打開の一筋道

離滿に際して土肥原中將語る

【奉天國通】奉天特務機關長から第一師團司令部附に榮轉した土肥原中將は廿五日出發を前に左の如く離滿の感想を語つた

滿洲國發祥の大奉天は私の第二の故郷である、一塊の石、一本の草にも暖い思ひ出が湧く、現役軍人が市長に就任した事等自分自身でも微笑せずには居られない、そして今私は大命を畏みてこの懷しの土地を去る事となつた、在任中諸君より寄せられた御懇情を感謝し將來の御交誼を御願ひする、建國以來躍進又躍進、比類なき發展を遂げつつある滿洲國は今や接壤地方にまで王道の光を及してゐる、實に四年前事變當時を回顧すれば誠に感慨無量なるものがある、然し喬木風に當るの譬へに洩れず日滿兩國の旭日の如き發展は歐米列强の嫉視の對象となるは當然である、日本が敢然ロンドン軍縮會議より脫退せる後は一層この狀態を濃厚ならしめ、吾人は未曾有の難局に直面することとなつた然し日滿兩國民が日本の天皇陛下及び陛下と一德一身であらせられる滿洲國皇帝陛下、此の御二方の御下に集り合して、强くシッカリ腕を組み足並を揃へて聖なる大道をマッシグラに突進んで行くたらばこの超非時局を克服し得るものと確信する、我が大陸發展は從來決して外力により挫折したことはないと言ふことは歷史の明瞭に示す所である、今後の發展についても益々國力の充實と國內の團結とが絶對的に要求されてゐるのである、私が滿洲を去るに臨み日滿兩國民に對し希望するところのものは「人和」である、東洋否世界の平和確立、人類の福祉增進の爲め盡すべき道は「團結」である、自分は先づ玆に發足する、暫くの間別れ行く滿洲國の山河に平和の榮光あれと祈るものである

大連での日程

【大連國通】第一師團司令部附に榮轉の土肥原中將は廿五日午後七時十五分大連驛着「はと」で來連、遼東ホテルに投宿、直ちに滿洲館に向ひ同七時卅分より松岡滿鐵總裁の招宴に同朝內地より來連の關東軍司令部附松室少將、中島旅順要塞司令官と共に出席し、土肥原中將は二十七日朝奉天より來連の三浦奉天特務機關長と同道、市內各方面の挨拶をなし同夜はヤマトホテルに於る大連市主催の旅大官民送別會に出席、二十八日には兩將軍とも旅順各機關を訪問、正午官民有志の送別會に臨み直ちに歸連午後五時半より土肥原三浦兩將軍主催の旅大官民披露宴に出席、二十九日午前九時三浦特務機關長は「あじあ」で歸任、土肥原中將は同十時うらる丸で離連赴任の途に就く豫定である

南大將離別宴

南前軍司令官は廿四日午後六時日滿要路をヤマトホテルに招待離別の宴を張つたが出席者二百數十名盛會を極めた

輝く重任を帶びて

植田大將廿八日着京

卅日國書捧呈式に臨む豫定

赴任の途上にある新任關東軍司令官兼駐滿全權大使植田大將は廿七日夕奉天着奉天に一泊二十八日朝特別列車で奉天を出發同日午後二時晴れの都入りをすることゝなつた、同日驛頭には南大將を始め西尾中將、板垣參謀長、濱田海軍部司令官並に張國務總理を始め日滿高官多數出迎へるが新司令官は出迎への人々に挨拶の後直ちに官邸に入り南大將と事務引繼ぎを行ふ廿九日は南大將を送り新京神社忠靈塔に參拜の後軍司令部に初登廳をなし日滿要人に面謁、卅日國書捧呈式に臨む豫定である

西尾中將 離滿迄の日程

西尾中將は來る三十日午後二時發あじあで赴任の途につくが出發まで主なる日程は左の通りである

▲二十五日　正午國務總理招宴ヤマトホテル、午後六時三十分軍幕僚招待（八千代）
▲二十六日　午前十時三十分軍司令部職員へ告別同十時五十分大使館、關東局へ挨拶正午皇帝陛下に面謁並に陪食午後六時軍各部長、顧問招待（曙）
▲二十七日　午後八時宮內府次長招宴
▲二十九日　午後六時大使館關東局主催送別宴（八千代）
▲三十日　午後二時離滿

廿九日南大將離京

前關東軍司令官南大將は二十九日午前九時植田新軍司令官、西尾中將、板垣參謀長、濱田海軍部司令官、張國務總理等日滿要人の見送裡に凱旋の途につくことゝなつた

今日事務引繼ぎ

關東軍新舊參謀長の事務引繼ぎは二十五日午前九時三十分から參謀長室で行はれる

原顧問各大臣に 新任挨拶

過般着任した關東軍顧問原邦道氏は廿四日午前是安關東軍囑託とゝもに滿洲國各部に大臣を訪問新任挨拶を述べた

藤井警備隊長 今朝出發

前新京警備隊長藤井大佐は官民多數の歡送裡に今朝ひかりで內地へ向け出發赴任した

由緣の諸將軍へ 祝、謝電發す

滿洲國政府では廿四日午前張國務總理並に長岡總務廳長の名を以て今次の陸軍異動で待命となつた本庄大將、岩佐中將に對しその在職中滿洲國に寄せられた好意を謝する意味の謝電を、又榮轉せる杉山、岩越、梅津、岡村、宇佐美、三毛六中將及び今村、喜多兩少將に對し祝電を發し夫々滿洲國に由緣ある諸將軍に敬意を表するところあつた

稻村中佐着京

新任關東軍新聞班長稻村中佐は廿五日午前八時五十分四平街經由着任した

平生釟三郎氏きのふ

文相就任を受諾

―一兩日中に就任式擧行―

【東京國通】廣田首相は政府の十大政綱の一たる教學刷新を期するため愼重に專任文部大臣の人選を進め貴族院議員平生釟三郎氏に就任交渉中のところ廿四日午後一時半平生氏は正式受諾の旨回答し來つた仍つて親任式は宮中の御都合を伺ひ奉り一兩日中に左の如く取行はせらるる

任文部大臣　勳五等　平生釟三郎
內務大臣兼文部大臣　潮惠之輔
免兼官

新文相の略歷

非常時文相の椅子におさまる平生氏は慶應二年五月岐阜縣に生れ明治二十三年東京高商を卒業、後韓國政府仁川稅關勤務、次で神戸商業學校長となり、後東京海上保險を振出しに實業界に轉向、現在大福海上火災社長をはじめ十數會社の重役を兼ねてゐる、文制審議會委員として文敎方面にも造詣は相當深いから今後に期待されてゐる

興安省省長會議

今明日開催

滿洲國內蒙民行政も建國四周年を迄つて漸く整ひ蒙民の官邊に對する理解と信賴も深まつて官民融合の實は着々とその效果を擧げつつある時、蒙政部では建國以來最初の地方行政長官會議を召集する事とし今明廿五、六兩日は興安四省省長會議を、廿七、八兩日は同參與官連絡會議を、夫々蒙政部會議室に開催して蒙民行政に對する將來の根本對策を樹立する事となつた

今回の會議に於ては中央、地方の隔意なき意見交換を行ふ管で、從つて地方長官をして興安各省の現況並に民意を報告せしめる事に重點を置き、中央よりは國策に基く指導精神の指示並に個々の各行政部門に對する事務的問題の指示に止むる事となつてゐる

今日の省長會議第一日日程は左の如くである

一、午前九時半開會
二、國務總理大臣訓示
三、蒙政部大臣訓示

四、國務院總務廳長訓示
五、一旦休憩（關東軍司令官を訪問）
六、午後二時再會
七、蒙政部指示事項開陳
八、各部指示事項並に希望事項開陳

ブラジル全國に

戒嚴令施行

【リオデジヤネイロ廿三日發國通】バルガス大統領は廿三日午後ブラジル全國に亘り戒嚴令を施行した、戒嚴令の期間は九十日である、一九三五年十一月共產黨暴動以來國內の不安は解消せず革命運動再燃の兆ある爲めでブラジル政府は豫防的處置に出たものと觀られる

有田大使へ

外相就任

正式交涉

【東京國通】廣田首相は政府の政綱政策を力强く實行に移すため新任外相及び文相の詮衡を急いでゐたが平生釟三郎氏を文相として起用する事と決定したので殘るところは專任外相のみとなりこれ亦有田駐支大使に內定してゐるが有田大使は三十一日歸京の豫定であるから廣田首相はその歸京を待つて直ちに同氏に外相就任を正式に交渉內諾を得る事となつた、仍つて組閣に當り非常な人選難に陷つた兩大臣も玆に決定を觀る事となり廣田內閣はその陣容整備を終つて今後はその聲明に現れたる政綱の實現と特別議會對策に處する事となつた

新聞班長紹介に

板垣參謀長招宴

關東軍參謀長板垣少將は二十五日朝着任する關東軍新聞班長稻村中佐紹介のため同日午前十一時半から關東軍記者倶樂部員ならびに同特別會員を招待午餐會を催す

人事往來

▲河本滿鐵理事　二十四日午後奉天へ
▲今井警視（奉天警務主任）同
▲光永大佐　同
▲栗原中佐　同
▲見城中佐　同
▲田島中佐　同
▲關中佐　同
▲林龍氏（拓務省囑託）內地へ
▲福長永太郎氏（會社員）同
▲林爲三氏（製鋼社員）同奉天へ
▲岩井鐵吉氏（官吏）同大連へ
▲三輪七郎氏（歩兵中尉）同吉林へ
▲横田大佐　同ハルビンより

閑話

西公園の鹿孃がセパート犬に咬み殺されたといふ事實とゝもに愛嬌者の熊君が病死したといふことは幼い子供達に取つて相當ショックを與へたことは見逃せない▼そこで疑ふんだが現在の西公園はその管理が萬全といへるかどうか、尤もこれを利用する吾々市民もお互に考へなくちやいかぬ▼飼犬を綱もなしに伴れ歩くなどは敢て公園じやなくとも愼むべきで、世の中は愛犬家ばかりではないんだからその迷惑は愛犬家ならぬ一般人の均しく痛感するところだ▼熊の病死は犬とはなんの關係もないが、その管理がどの程度にゆき亘つてゐるかは吾々がわかるとほりで、寒心する場合は尠くない▼その一例があれだけの鳥獸類を飼つてゐて囑託の獸醫一人さへもゐないのだから、寧ろ病氣にかゝらないのが不思議で、病めば斃れるのがこれまた當然である▼いづれこのまゝではいまに動物小舍だけが空家になつて殘るだらう、豫算はない等といはせぬ例の入園料だけでも相當あるはずだからね

社說

有田大使の南京打診

國府の認識不足は積極策へ

一

二・二六事件は世界列國に大きな衝動を與へたが、就中驚愕的な感銘を受けたのは隣邦中華民國であつた。廣田內閣の成立は、一應の安堵を國民政府並びに國民黨首腦部に與へたであらうが、中華民國自體にとつても內外の非常時的緊張壓迫は緩和されて居らず、その對外關係を如何なる方途に於いて打開するかは國府現下の重要問題であらう。

二

植田新關東軍司令官は、滿洲に向つて出發するに際し、日滿兩國と接壤諸國との關係を調整することが自分の着任後の重要工作の一となるであらうと語つてゐる。北西に於ける對ソ、對外蒙關係の明朗化は我方の渝らざる熱望である。それとともに、新しく赤化の危機下に立つてゐる北支との關係も專ら國民政府の善處によつて是正され、且つ新建設へと進めしめられねばならぬ。わが有田新駐支大使は着任以來屢々張群外交部長とも會見し、又蔣介石行政院長とも會見し來つたが、日本政局の變移は近く有田氏をして外相の地位に立たしむるに至つた。その有田氏は、今や南京の打診を終へて北支に到り、更に明日は滿洲國の首都を訪れ來る豫定である。二十八日着任の植田全權大使とともに南京の動向はこゝに檢討され日本關係調整の政策は新しく練られることであらう。

三

思ふに、日本政局の變化として支那內外の未曾有の困苦は、日支國交再建設のために今日與へられた絕好のチャンスであると言ふことを得やう。われらは國府當局が果してその以夷征夷の策を棄てたか否かを詳知しない。殊に又曾つての容共職露策の再現が目論まれてゐるかの狀態も見え、ソ聯外の策動は露支密約說をまで傳へてゐる。人民の側よりして國民政府並びに國民黨は支那の利益を外國に賣るものとの批判が南京に向けられてゐるのは道理無しとは言へぬ。北支農民の反抗の眞實の根據を見得なかつたところに、北支今日の危機の增大があるのだ。國民政府か空疎な主權論を振りかざしてゐる間に新疆その他は喪失してしまつた。アジアに於ける平和と繁榮の途は、事實に於いて東亞の安定力たる日本並びに滿洲國の現勢の誤りなき認識より出發せねばならぬ。然るに有田大使の南京打診觀察を綜合するに、國民政府は依然として昔時の舊態を變じ居らずとの印象あるはわれらの最も遺憾とする所である。國府のかかる對處は必然的に我方の積極的工作を强行的に進行せしめる外はない。大陸政策の一步前進はつひに回避を容さぬ所であるからだ。春日漸く濃いが、劍光帽影又冴えてゐる。

滿洲國阿片制度と阿片の概念（三）

支那の惡習から逃れて

二、阿片の成分

阿片は普通「阿片アルカロイド」と稱される主要成分を含有してゐる、現在の所ではこの「阿片アルカロイド」に含まれてゐる成分は二十種許り判明してゐる、其中で最も多量にあるものは「モルヒネ」と「ナルコチン」である、就中「モルヒネ」は其代表物であつて全般的に見て阿片が主として「モルヒネ」製造用に供される所から「モルヒネ」の含有量が阿片の價格の基準となつてゐる「モルヒネ」の含有量は七、八%から十二、三%が普通であるが、稀には多いもので三十%少いもので殆んど之を含有してゐないものもある「モルヒネ」含有量の檢出には幾多の方法がある各國に於て各獨特の方法を使用してゐる、然乍ら此等各種の方法によつて得たる結果が著しく異るものがある「モルヒネ」含有量を異にする各種の阿片に對して同一方法を常に用ふる事は不可能である又同一種の阿片に對して異れる方法によつて檢出する場合にも「モルヒネ」含有量に差のある事がある、此等の變化は阿片を組成する多くの物質から「モルヒネ」を分離する事が困難である爲めである、吸煙用としての阿片の良否を鑑定する場合「モルヒネ」含有量の多少は必ずしも良否の條件ではない

吸煙用阿片の良否を鑑定するには從來より所謂肉眼鑑定が行はれ、阿片の色澤、香味、麻醉力其他種々の要素を以て鑑別されるが非常に困難である、現在では之が鑑定は主として阿片に對して永き經驗を有する鑑定人に依つてゐるがこれは可成り危險性を伴ふを免れない、吸煙用として阿片の良否を鑑別する化學的鑑定方法は現在の處未だ十分なる成果を期待し得ず今後の研究にまたねばならぬ、生阿片製造の際之に混ずる僞和物を總稱して料子といふ、普通大豆、メリケン粉、果實、豚皮、樹皮等を以て濃厚な液を作り之を阿片に混合する、中には人蔘、蜜蜂、藥品等の高價なものを混入することもある、一般には料子は阿片の量を增す爲に使用するものなる爲之を使用する事は阿片の品質を惡くすることの料子の多寡、良否等の鑑定は現在滿洲國では非常に重要視し主としてその多寡に依つて優劣を定めてゐる料子の全然含まれてゐない阿片を純物（原貨）とし料子の含有量に應じて九成物八成物といふ樣に規格してゐる

山西共產軍は交城包圍中

中央軍との關係疑はる

【北平廿三日發國通】山西省南部靈石附近にあつた共產軍主力部隊の一部約二千は十七日北上移動を開始し、十九日には鎭棠、演武廿日には文水を通過、無人の野を行くが如く遂に二十一日夜に至り太原を去る十里の交城を包圍、攻擊に移つたが山西軍必死の防戰に依り未だ陷落は免れてゐる、目下共產軍は交城の包圍態勢のまゝ同地附近を根據に便衣隊を放ち太原近郊は共產軍の攪亂可能範圍內に入つた又一方靈石より東路をとつた約三千の部隊は廿一日沁源に達した、これ等共產軍の北上進擊は中央軍の山西配備進行後に開始されて居り、殊に靈石は廿五師司令部あるに拘らず悠々通過廿五師はこれに對し何等行動を執らなかつた事は共產軍との間に何等かの申合せあるに非ずやとの疑問を投げてゐる

駐日土大使參內 信任狀捧呈

【東京國通】先程着任した駐日トルコ大使グレデ氏は廿三日午前九時宮內省差廻しの儀裝馬車にて麻布の大使館を出で近衛騎兵儀仗の下に二重橋正門より參內し午前十時鳳凰間で　天皇陛下に謁見仰付けられ信任狀を捧呈　陛下より優渥なる勅語を賜つた、尚畏き邊りでは午後零時半豐明殿に於て同大使夫妻のため午餐會を催させられ、大使夫妻は光榮に感激して午後二時近く宮中を退下した

靖國神社新合祀者の爲 四月廿六日招魂式執行

【東京國通】靖國神社臨時祭に就き本日の官報を以て左の如く告示された

陸軍省海軍省告示第二號

今回の事變に關し死歿したる軍人軍屬にして靖國神社へ合祀されたる者の爲來る四月二十六日招魂式執行同二十七日臨時祭擧行の儀勅許あらせらる

非常時局に鑑み メーデー中止か

【東京國通】第十七回のメーデーに就き內務省では今年は時恰も特別議會の召集日であり、然も二・二六事件直後の世情にも鑑み治安維持の見地から帝都は勿論全國的にメーデーを中止させ若し勞働團體側に於てたつて勞働祭を開催したいと要望すれば適當の機會に許可する意向であるが右に就き勞働團體側としては五月一日に擧行出來ぬ位なら全く意味ないものとして本年度のメーデーは全然擧行せぬ事にするか又氣拔けしても月遲れメーデー開催とするか何等その方針は決定してゐないが、本年度メーデー中止說が勞働團體間に相當濃厚である

琵琶湖の周圍を ドライヴウエイ化すか

【東京國通】風光明眉な琵琶湖の周圍に遊覽客のためにドライヴウエイが近く開かれる事になつた、この計畫は內務省が目下着々計畫を進めて居るが、琵琶湖の周圍に堤防をつくり水位を高め、滋賀、大阪京都、兵庫の四府縣下に灌漑發電用水水道工業用水等に利用すると共に堤防上はドライヴウエイとする一石二鳥の名案で湖邊卅里のドライヴウエイの出現は國際觀光ポイントであるこの附近一帶の大きな活力素となるであらう

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

警察署への御願

昨夕刊に「物乞ひの度を越へ强請から强奪へ」の題下に一邦人浮浪者が見出しの如き不逞行爲に出たと言ふ記事がありましたが、私も其の被害者の一人であります。而もそれが本人の身の爲にならずして酒色に身を損ひ益々强要をして常習化さすの元手にしかならなかつた事實を知りました。實は今日迄發表を見合はせて居りましたが秘られたる同樣被害者や種々迷惑を蒙る向きは莫大な數に上るであらうことを想像に難くありません。指導的地位に立つ我々日本人間に斯る輩の族出しつつあると云ふことは眞に嘆かはしき事の極みであります。之に對しては浮浪强要の現場を押へるのも勿論必要ですが市內に於ける彼等の集り場處に注目して彼等が如何にして其の日を過ごしつつあるかを突き止めると同時にそれを未然に防ぐのが根本對策ではありますまいか？勿論賢明なる警察の方々は十二分に手を盡して居られるものと想像は致しますが尙一層の御努力を切に御願ひする次第であります、序に一般人士も物乞ひやユスリに應ずることはわざわざ費用を使つて乞食やゴロツキを製造することになると言ふ點に氣附かれて一切受附けぬ樣私自身の體驗から申添へる次第であります、そして無爲徒食の輩を一掃す可く官民擧つて努力しようではありませんか

三月十九日　懲じて懲りた男

丁香盧漫筆（七八）

有田大使の打診

有田新駐支大使は相當抱負を持つて渡支され日支間の問題に就いて支那側の張群外交部長と四五回も打ち續けに毎日三時間位も話合ひ先づ一通打診が濟み日本に歸ると其處には外相の椅子が待つてるといふのであるから同氏にとりて此程目出度い事はあるまい。實はどんな病氣か位のことは支那自身委細承知であり日本も知り過ぎる程知り拔いて居り對支三原則など云ふ處方箋まで出來て居るのであるから今更打診でもあるまいが然し新に聘ばれて見れば醫者としての責任上一應は念入りに打診するが至當で、矢張よいことである。而して此のお醫者は以前誰もがイキナリ蔣介石を捕へてオイ君などと直接談判するのとは全然行きかたが別で先づ順序を踏んで外交部長と充分意見の交換を遂げ其上で行政院長（首相）に會つた。一切は外交部長に申上げて置きましたから旣にお聞及びでせう、本日は何も申上ぐる事はありません唯敬意を表しに罷出ましたとやつた、此れで張群の面目も施され蔣介石の威嚴も立つたと云ふもの此のお醫者町醫者でも開業されたら相當繁昌する方であらう。

×　×

蔣介石政權を全面的に否認してあれは僅かに殘喘を保つてる一局部の地方政權に過ぎぬそんなものは對手になりぬなどいふ强氣の診斷から見ると此れは亦飛躍的で而して對蔣的で蔣政權を全面的に肯定し尊重したことゝなる、最近張群が有田氏を激賞して感佩の外なしとやつたのは誠に所以あるかなであらう。面白いことには有田新大使が外交上の儀禮を重んじ順序を踏んで張外交部長と熱心に意見交換の最中大使館附武官磯谷少將は南京に居つても詰らぬとでも思ふたのか北平天津視察にやつて來て遺憾ながら北支の現狀は大不滿を禁じ得ないと慨歎した、其意味は冀察政權には蔣介石の息が掛かり過ぎてゐる、南京政府の出店にしか外ならぬといふにあるらしい。さあこうなると先生と代診の診斷が全く違ふ、蔣張たるもの聊か面喰はざるを得ぬ、有田大先生のお見立丈けを信賴して安心して居る譯に行かなくなる。矢張外交の一元化は六ヶ敷いぞ。

×　×

尤も有田氏が蔣介石に對して『日支關係を調整する爲には廣田首相が外相を兼任しており、又私が大使として支那に居る時期が一番いゝ時期と信じて居る、この時期を失ふやうなことがあれば近いうちに再び同樣の機會が來るかどうかは疑はしい』（三月廿一日大每）と云へるは、失言とまで行かなくても少々輕率である。外交家抱負なかるべからずで大に抱負を述べた積りであらうがこれは廣田氏の『余の在任中戰爭は斷じて無い』に似て更らに非なるものである日本の對支外交は不動であり悠久である、一時期二三子の外交では無い從つて私恩を賣り私功を急ぐに類する如きは大禁物である。有田氏の希望する如く進行せば問題なからんも若し然らざる場合は有田大使の一時的失敗丈けに留まらず禍を後來に貽すであらう。自分の在職中は無爲無能の譏を受けても構はない、後のために埋草になり犧牲を忍ばうといふ覺悟こそ却つて望ましい。

×　×

言ふまでもなく對支外交の樞心をなすものは滿洲國承認問題であるが此は二大使や一外相の任期中位に簡單に解決するものではない、若し解決するなど思ふたら認識不足を免れまい。王揖唐は面白いことを云ふた、滿洲問題はライオンの鈴だといふのである、そこで『解鈴即是繫鈴之人』此以外に解決の方法は無いと、余等も大體同意見である。ライオンの頸の鈴がくつ付いてる誰が解くものが無いかといふても滿座答ふるものがない、それは譯は無い最初結び付けた人が行つて解けばよいと。九一八事變の跡仕末を完全にしやうと思へば矢張九一八事變當時の擧國一致の大決心と大勇斷とが要る。それが出來ねば蘇聯の外蒙新疆に於けるが如く英の西藏に於けるが如く不解決を以て解決となして氣永に待つことだ、如何なる名醫も『時』といふ大國手以上の手腕は無い、癒るまでは痛い處に觸らぬことにして置くのも一策であらう。常識定石の外交技巧位ではどもならぬものと知るべし。

商況欄（三月廿四日後場）

金銀市況

●上海標金

前引	一一四八、四〇
後寄	一一四八、三〇

●大連金鈔票

寄付	九九、六七五
引	九九、七〇
高	九九、七〇
安	九九、六五
出來高	一万

▲三月二十八日限　四月十三日限

	三月二十八日限	四月十三日限
寄付	九九、六五	[illegible]
引	九九、八〇	[illegible]
高	九九、八〇	[illegible]
安	九九、六五	[illegible]
出來高	一万	[illegible]

●大連鈔票銀大洋　現物　一〇三、一〇　一〇三、八〇

爲替相場

▲上海爲替

日本向	第一回賣買	一〇三、七五
	第二回賣買	一〇四、二五
▲倫敦向	第一回賣買	一志二片一六分九
	第二回賣買	二分一
▲紐育向	第一回賣買	二九弗一六分三
	第二回賣買	三〇弗〇〇〇

▲大連爲替

▲上海向	一〇四、〇七五	
▲香港向	四、〇七五	出來高 二萬
	一〇三、九七五	

株式相場

▲大連株式（短期）

	寄	引
五品新	一六、五〇	一六、五〇
豆鈔	一九、六〇	一九、六〇
鐵新	一四〇、〇〇	—
東新	一三〇、一〇	一三一、三〇
滿鐵新	五八、三〇	—
二新	四五、五〇	—
日新	六九、一〇	—
鐘新	一九九、〇〇	一九九、一〇

▲奉天株式（短期）　寄　引

各地商品市況

	寄	引
滿取新	一六、一〇	一六、一〇
東新	一二三、四〇	一二三、四〇
大新	七五、五〇	七、三〇
日產新	六九、八〇	六九、一〇
鐘新	一九九、五〇	—
五品	一六、六〇	一六、五〇
豆新	三〇、五〇	三〇、七〇
滿鐵新	八八、五〇	五八、七〇
二新	四六、六〇	四六、六〇
電甲	一七、七〇	一七、八〇
同乙	一四、八〇	一四、九〇
東拓	一六、五〇	—
滿亞興	九、八〇	—
滿毛	二四、三〇	—
優先	一七、五〇	—
日魯	一七、八〇	—
	六一、七〇	六二、〇〇

▲橫濱生糸

	前場引	後場寄
當限	七八一、〇〇	七八一、〇〇
先限	七六六、〇〇	七七四、〇〇

●大連麻袋　現物　三八錢　三月限

各地特產市況

●大連大豆

	寄付	引
袋入三月限	六、〇七	六、〇九
四月限	六、〇四	六、〇五
五月限	六、〇四	六、〇四
六月限	六、〇四	六、〇四
七月限	六、〇四	六、〇四
現物	六、〇〇	六、〇〇

●同豆粕

新京取引所市況（三月二十四日後場）

現物	寄（一石値段）	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	八、四〇	—	二車
三月限	五、三三	五、三五	八車
四月限	五、四四	五、三五	五車
高粱三月限	三、五五	—	一車

手形交換高（二十四日）

金票	三二枚　一六七、九三三、三九
鈔票	一枚
國幣	一九五枚　三三一、七二〇、四四

鮮魚小賣相場　百匁ニ付（二十四日）

品名	最高	最低
活鯛	一、三三	一、〇八
氷鯛	一、二〇	三二
中小タイ	九〇	三六
黒ヌ鯛	…	…
チヌ鯛	五〇	四八
眞子鰈	六〇	四二
アマダイ	…	…
マツダロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	…	…
サハラ	三一	三〇
サムソ	二二	一四
赤ヂ	…	…
アイメ	八五	一三
カレイ	一九	一七
ヒラメ	…	…
ボラ	…	…
コチ	…	…
コノシロ	三六	三六
キス	四六	三〇
イワシ	一一	一〇
サヨリ	八四	五四
マナカツオ	…	…
タラブ	…	…
カナ頭	…	…
ホーボー	…	…
タイコ	二二	一八
イイタコ	…	…
イカ	…	…
水イカ	…	…
イセエビ	…	…
車エビ	一、〇〇	一、〇〇
カニ	…	…
アナゴ	…	…
コエビ	三〇	…
ナマコ	…	…
アイカ	二〇	一〇
甲イカ	四〇	三〇
アワビ	…	…
貝柱	三二	…
カキ	三五	一五
シジミ	八	五
ハマグリ	…	…
チクワ	…	…
マグロ切身	一、一〇	三五
ニベ同	…	…
ブリ	六〇	四五
カキ	一、〇〇	三〇
サハラ	…	…
クチラ	…	…
カマボコ	五四	二六

東滿

大豆の改良增産に 吉林省の五ケ年計畫

滿鐵の局部的實施を延長し 省下十一縣に普及

【吉林國通】吉林省に於ては滿洲國の大宗農作物たる大豆の改良增産が國家的緊要事たるにも拘らず、從來改良大豆の普及は滿鐵が局部的に實施し居るのみにて國家或は省自體は何等積極的に之を爲さざりしを改め今後五ヶ年計畫を以て省下十一縣に之が普及を計る事となつた、而して滿鐵が過去十ヶ年間の經驗により諸種大豆の中黄寶珠が最も理想的なるものとし、普及方法としてはほく當り十五圓程度の補助を行つて第一次採種圃に播種し之によつて得た種子を第二次播種圃に移して增收した上一般農家に現物交換するもので普及豫定面積は二七三〇三九はく、大豆耕地面積の三割五分に當り此の改良大豆普及計畫の成果が期待されてゐる

税關、鐵路局側等賦課の範圍が前年に比し遙かに增加せると新に遊興税を設定し、此見積り一ヶ年料亭の水揚總額廿四萬圓とし、此うち藝娼妓の花代玉代のみにて約八萬五千圓、此八萬五千圓に對して五分の賦課を爲さんとするもので領事館の認可を得て實施する方針であるが牡丹江其他に實列も多々ある事とて首尾よく認可されるものと期待されてゐる

吉鐵二月中管內 逘輸概況

【吉林國通】吉林鐵路局發表二月中管內輸送概況左の如し

▽乘車人員 [illegible]四九一人
內團體 一三四件（二、八二四人）
手荷物發送 一八、五二七個
手荷物到着 一七、三一〇個
小荷物發送 一四、一〇[illegible]個
小荷物到着 二〇、〇六〇個

▽貨物發送キロトン
國線 一七九、九九八キロトン
連絡直通 七六、五六八キロトン
計 二五六、五六六キロトン

▽貨物到着キロトン數
國線 一〇四、二三三キロトン
連絡直通 一九、一二九キロトン
計 一二三、三六二キロトン

▽收入內譯
客車收入 [illegible]圓
貨車收入 九六三、〇二一圓
倉庫收入 二〇、四五〇圓
合計 [illegible]圓

中山蕃團長 黑谷少將に 事務引繼

【ハイラル國通】今次の陸軍定期異動により軍馬補充部本部長に榮轉することとなつた陸軍少將中山蕃〇團長は廿二日〇〇機で歸海、後任黑谷少將との間に事務引繼を了し廿三日各方面を歷訪轉任の挨拶を述べるところあつた、同將軍は當地駐屯二年餘、軍務に精勵の傍ハイラル市民のため殊に兒童の教育には多大の援助を與へ、市民よりは慈父の如く敬慕されて居り、今回の榮轉を祝福すると共に痛く離別を惜まれてゐる、因に同將軍は廿四日チチハルに赴き轉任挨拶を述べたる後廿六日歸海、廿八日凱旋歸國赴任の途に就く筈である

北滿

思ひ出も新たに 北鐵接收一周年！

哈鐵の記念行事盛大擧行

【ハルビン國通】帝制ロシアから現ソヴイエト・ロシアにかけて四十年間ロシア東方政策の觸手として北滿に活躍を續けた舊北鐵が滿洲國に接收されて滿一ヶ年、廿三日の歷史的記念日を迎へたハルビン鐵路局では左の如く一周年記念行事を行つた舊北鐵管理局たる現ハルビン鐵路局の屋上をはじめ管下全線の各驛屋上には日滿兩國旗と鐵路總局旗が接收の思ひ出も新に早朝から翻つてゐる午前十時佐原局長以下路局幹部は大直街ウクライナ寺院に北鐵建設の爲に斃れた人々の慰靈祭を莊嚴に執行、局長は自ら香華を供へて慰靈文「舊北鐵建設者の靈に告ぐ」を朗讀、終つて々と降る白雪の下に冷く橫はる建設犧牲者をはじめ初代北滿公署督辦故許景澄氏の墓に順次參詣し次で午前十一時四十分より鐵路クラブに於て記念式を擧行、佐原局長の訓示、平田舊接收籌備處長の懷舊談あつて式を閉じ直に社員會結成式に移り午後一時無事その結成を見た、尙午後四時半から同クラブに於て接收當時の情況並に鐵道建設ゲージ變更等の映寫會を開催したが、管下全員接收の意義とその後の情勢を通觀して舊北鐵の建設に獻身した人々に感謝すると共に今後益々王道國家は先づ鐵路からの使命達成に邁進せん事を誓つて記念日を終つた

〝一年を回顧し 感慨無量〟 —佐原哈鐵局長談—

【ハルビン國通】舊北鐵接收一周年記念日を迎へて佐原哈鐵局長を、局長室に訪へば局長室は舊北鐵管理局長ルデー氏在任當時と少しも變りなく大テーブル、椅子、壁の額を始め机上のインクスタンド、ペン差しに至る迄その儘同じ位置に置かれてあり、使用されたもので其處に見られぬものはレーニンの肖像畫とルデー氏の巨體だけである

佐原局長は次の如く感想を語つた

もう一周年が來て了ひました、此室で當時を回想して感慨無量のものがあります ルデー氏は今ルーマニアに居ると聞いて居ますが彼も今日を思ひ出して北滿の空を偲んでゐる事と思ひます 此一ヶ年間隨分思はぬ障碍にぶつかりましたが幸ひ從業員の努力と各方面の協力により今日國線なみに運行し得る樣になつて今日を迎へる事の出來たのは喜びに堪へません、今別に纏つた感想はありませんが今日特に强く感じてゐる事は舊北鐵を接收せねば鮮滿鐵道の完全な統一と運行は出來上らなかつただらうといふことであります

圖們居留民會の 十一年度 豫算內容

【圖們國通】圖們居留民會の十一年度豫算十一萬九千百十九圓廿錢と決定せる中今年度の新事業としては警備費（消防組補助）從來の二千圓を三千圓に增額、東本願寺經營の幼稚園、在鄉軍人分會、圖們靑年團への補助金月額約八百五十圓の新設、神社費千圓、民會職員の住宅料支給、理事に月額卅圓其他書記六名に各月額十五圓を支給等から臨時費としては小學校の校舍增等を重なるものとし歲入方面は

秘境熱河開發の動脈 錦承線をゆく（下）

承德にて 武田文三

△小寺溝驛（三五三、七粁）
人口約一千人、平泉、泉營峰口を繋ぐ交易路線中間の街で附近は耕地が廣く粟高粱等を產し又交易市場として開市日は相當の雜踏を極めるとのことである

△谷　驛（三七三、四粁）
驛附近に約二、三百戶を有する部落である

△永和驛（三八五、一粁）
驛より北方一粁に五十戶程の部落がある

以上二驛は現在ではとるに足らない一寒村であるが鐵道開通によりその將來は大いに期待すべきものがある

△下板城驛（四〇一、二粁）
灤河に沿ひ周圍を山でもつてかこまれた小邑、戶數約四百戶、人口は一千七百人位、氣候は極めて溫和で市街の西方に聳ゆる月牙山は古くから山容の奇觀を以て知れてゐる、產物は阿片、高粱、粟等又南方の山中には狼、狐、狸等が棲息し灤河流域には名は判らないが鶴の一種、鴨等が飛來し狩獵地として將來大いに有望だといふ

△上板城驛（四一六、六粁）
戶數百五十戶、人口約七百 下板城驛と同樣狩獵に適してゐる、附近の山林には木炭を產出する

△承德驛（四三五、九粁）
承德は淸朝の雍正元年（一七二三年）この地に熱河廳を設置し直隸古八旗を統轄せしめる樣になつて以來、熱河に於る行政の中心地として發達して來た、市街は東西三粁、南北二、六粁西は古北口を經て北平街道に通り、東は錦承線を經て平泉、凌源、錦縣に通り又河北省の灤平に至る間には舟運の便がある

人口は事變當時二萬に減少したが昭和八年三月熱河聖戰の際我川原挺身隊が此地に入城して暴虐飽くなき湯玉麟を驅逐してより次第に復活して現在は四萬數千人日本人の居住者も三千數百人に達し尙漸次增加しつゝある、氣候はほゞ關東州に似て寒暖の差が比較的少なく熱河省中最も溫和である市內は土造建築が多く道巾も自動車が一臺ようやく通れる位、承德には日本側領事館、川岸部隊司令部、憲兵隊、特務機關 滿鐵公所電々會社、鮮銀出張所、航空會社出張所、日本人小學校、滿洲國側熱河省公署をはじめ承德縣公署、稅務監督局、阿片專賣公署殿承德郵政局、中銀支行、熱河警備軍司令部等の重要諸機關がある

こゝには淸の康熙帝、乾隆帝の建設にかかる有名な避暑山莊（俗にいふ熱河離宮）八大廟等がある、淸朝時代に於る文化の粹を集めて結構壯大、丹靑色とりどりの美麗な建物は天然の景勝と相映じて正に熱河の一大偉觀ともいふべきである、然し過去三百年間雨露に遭ひ風にさらされてこれらの美麗な堂閣はようやく荒廢に歸せんとしてゐるので滿洲國では巨萬の經費を投じこれに大修理を施す事となり目下日本より專門家を數名招聘研究を續けてゐるが、之が完成の曉は再び昔日の壯麗を現出し鐵道の開通と相俟つて熱河觀光の中心をなすであらう

尙省公署では目下承德大都市計畫を樹立し既に一部土地の買收をなすと共に墓地の整理、排水工事等に着手着々準備を進めてゐる

錦承線の將來

熱河の鐵道建設計畫が議せられた當初、果して熱河鐵道が經濟的に有望であるか否かは非常に疑問とされてゐた、これは未だ熱河に於る資源の調査が充分に行き屆いてゐなかつた爲であつて其後調査の進展につれ、大いに有望なりとの斷定が下されるに至つたのである、即ち熱河省の全面積は十三萬五千平方粁往時遊牧地であつたのが現在では東北の一部を除く殆んど全部が耕地と變じ阿片を筆頭に高粱、粟等の產出多く、又近時棉・煙草等の栽培が盛んに行はれる樣になつた、鑛產物では石炭をはじめとし、金、石綿、銅等が埋藏されてゐる、たゞ交通不便なためこれらの資源はたゞ「埋れた寶庫」として空しく放置されて來た、この點に着目した滿洲國政府では熱河に一日も早く鐵道を敷設せねばならぬ事を痛感、こゝに滿鐵に委囑して熱河鐵道建設に着手したのである

この見地から今次錦承線の全通は極めて重要性を有するもので、先に完成をみた葉峰線（葉柏壽、赤峰間）及これら熱河鐵道の吞吐港ともいふべき葫蘆島港の活躍と相俟つてその將來は大いに期待し得べく、これに依り熱河の經濟的開發が急速に進めらるゝ事は期して待つべきものがある

南滿

赤十字大連支部の 本年度新規事業 使命遂行に邁進

【大連支社發】日本赤十字社大連支部では社業の使命遂行に關し銳意努力を續けてゐるが、本年から新規事業として諸種の計畫を發表したがその主なるものを擧ぐれば

一、石道街、香爐礁等滿人街に於ける姙產婦の爲めに產婆を常置すること
二、少年赤十字團の設立を促進赤十字博愛の精神涵養等赤十字の基礎的訓練を行ふ事
三、消毒所を設け一般消毒の求めに應ずること
四、患者輸送車を常置し一般患者の利用に供すること

等である、尙赤十字の主旨普及を計り社務の報告をなす爲今秋本社長の臨席を乞ひ社員總會を擧行することになつてゐる

土肥原中將 離滿挨拶

【奉天國通】第一師團司令部附に榮轉の土肥原中將は廿三日午前十時四十分市政公署を訪ひ離滿の挨拶をなしたが土肥原中將にとり奉天は滿洲事變後の初代市長として思ひ出の地であり今更乍ら今昔の感を强くし十一時過ぎ退署した 尙ほ同中將は關係各方面を歷訪離滿の挨拶を述べるところあつた

第四軍管區軍官佐夫人會 廿四日結成

【ハルビン國通】第四軍管區軍官佐夫人會の結成は廿四日午後一時より司令部體育館に於て擧行されたが、先づ郭司令官、關主席顧問の挨拶の後李參謀長の「國防と女性に關して」の講演あつて後議事に入り司令官夫人を議長に推して個々の具體的方針を協議した、既に參加申込者も百數十名の多數に達してゐるが女學校、小學校、タイピスト孃等一般からの參觀希望者も相當多數ある見込みで將來國防婦女會結成の準備工作として各方面から多大の期待を持たれてゐる

奉天鐵路總局が 國鐵各驛に花壇

【奉天國通】管內綠化運動に乘出せる奉天鐵路局では更に驛構內を美化し眺望麗調な國鐵旅行者の旅情を慰める意味で各驛ホームに花壇を設ける事となりダリヤ、カンナ、六千球其他十數種を用意し愈々解氷期を待つて一齊に着手する事となつた

國鐵沿線風景紹介 內地藝術家招待

【奉天國通】鐵路總局に於ては昨年と同樣內地一流の文士畫家、歌人を招待し文や畫に依つて國鐵沿線の風景を一般に紹介することゝなつた、本年招待する人は大衆文藝の大御所吉川英治、川上晋吉、サトウ・ハチロウの諸氏、歌人としては土屋文明氏、齋藤茂吉氏、畫家は岡本一平氏、和田邦坊氏等である

北滿入植民へ 滿鐵割引運賃

【大連國通】滿鐵では關東軍參謀長よりの慫慂により北滿に入植する農業移民に對し旅客、貨物兩運賃の高率割引を考慮中であるが大體割引は社線、國線を通じ旅客手小荷物六割引、農具等の貨物運賃は五割引となる筈で割引運賃の適用範圍は拓務省その他の官營、農業移民並に個人的自由農業移民とも同率とし內地、朝鮮、關東州より國線新設線沿線に移植する農業移民に限定されてゐる 尙內地又は朝鮮發社線沿線着農業移民の割引運賃は從來通りで五割引である

錦承線時刻改正

【奉天國通】鐵路總局では平泉、承德間假營業開始に伴ひ錦縣、承德間直通列車の承德着時刻が餘りに遲く客扱ひ上不便が多いので四月一日より左記の通り時刻を改正實施することとなつた

△下り三列車
錦縣發 七、〇〇
朝陽着 一〇、五〇
朝陽發 一〇、五八
平泉着 一七、〇九
平泉發 一七、三〇
承德着 二〇、四〇

△上り四列車
承德發 八、一五
平泉着 一一、二五
平泉發 一一、四七
朝陽着 一七、五一
朝陽發 一七、五七
錦縣着 二一、三〇

大連署の新陣容

【大連國通】今回の關東局警務部異動に伴ひ大連署では廿四日附を以て新陣容を左の如く發表した

△警務課
係主任警部 三浦繁樹
高等係主任警部 菅沼正風
保安係主任警部 谷口新五郎
衞生係主任警部 河本七三郎

△司法課
係主任警部 鵜木親三
執行係主任警部 保月義雄
檢事々務取扱警部 藤本重一

尙は警部補級は左の如し
司法係 警部補 佐竹玖一
高等係 警部補 近藤敏夫

朝鮮

美術院改革騷ぎ 鮮展に影響？

審査員詮衡問題持ち上る

【京城支局發】半島の春を飾る鮮展は今年も五月に開催の豫定で總督府學務局で準備を進めてゐるが本年は例の帝國美術院改革騷ぎで眞崎院長勇退の矢先鮮展審査員の詮衡を如何にするかゞ問題であり院展改組後と雖も依然同展系のものにこれを依囑するか或は他より審査員を求めるか頗る注目されてゐる、何れにしても本年はこれによつて鮮展も革命的な趣を示すであらうと期待されてゐる

電話架設料 四月一日より改正

【京城支局發】鮮內に於ける電話加入者の增加に伴ひ昭和十年度末加入に關する土地の區別又は至急開通の電話架設料を改正すべき標準數に達した各地の土地の區別又は電話架設料を四月一日より左の通り改正實施することになつた（△印從前通り、單位圓）

地名	一般使用料	加入登記料	名義變更
京城	一一四	二〇	七
清津	九六	一五	五
麗水	八四	△一〇	△三
城津	八四	△一〇	△三
永登浦	七八	一〇	三
江陵	七八	一〇	三
平澤	七二	△五	△二
居昌	七二	△五	△二

右の結果四月一日より京城の電話加入者の負擔增加內譯次の通り

△一般使用料年額一〇八圓が一一四圓に增額されて年額六圓增額
△加入登記料一五圓が二〇圓に改定されて五圓增
△名義變更料五圓が二圓增額されて七圓
△電話番號簿掲載料中他人名譯十六圓が四圓增の二〇圓に、重複掲載の二圓が一圓增の三圓に、接續電話機指定場所の一圓五十錢が五十錢上げの二圓に增額される

京城商議の 第二回青年實業座談會

【京城支局發】京城商工會議所では第一回の好績に鑑み更に來る二十八日午後一時から第二回青年實業座談會を開き左の四項を中心に忌憚なき意見の交換をなす

一、京城貿易促進について
一、京城商圈の擴張について
一、京城商店街繁榮策について
一、其他京城商業界各般について

家庭

困つた子供達 お母さん方は氣がつきませんか？

「インテリ階級の子供に就て」 矯正は御家庭で (下)

第四類 獨善主義の子供

▽……第四類は獨善主義の子供—如何にも受け身で、面倒な問題には係はらぬ方がよいと考へ、一見超然たるやうに見えるが、こんなのはくだらぬ人間だ。

▽……これまでこの様な子供は、學校でも家庭でも一番よい子供と考へられてゐたのであるが、一歩ふみはづせば退嬰的な者になり、之も社會的に何等役には立たぬ。あつかひよいが頼りにならぬ子供である。

▽……かういふ子供の家庭には大抵波瀾はなく、夫婦の仲も圓滿で毎月の經濟的の苦勞もなく、だまつてゐれば一生平穩に暮せるといふ風である。

▽……これを直すには家庭の中に波瀾あれかしと願ふのである、波瀾といつても夫婦喧嘩をするといふのではなく、もつと社會に起るいろいろの事件に對して正邪の考を持つて欲しい。社會の惡に對しては怒りもするといふ風に家庭が社會情勢に眼を向ける事が、子供をしてかゝるたよりないものから救ふのである。

第五類 何でも口を出す子

▽……第五類は頭腦は非常によいが何でも口を入れる—更に騷々しくて、それかといつて批評的でなく、何にでも入つて行かうとして、いやなら途中で止めてしまふとする子供、何んでもあたりの氣心を顧りみない、これは第二類に似てゐるが社會がなくて自分あるのみ騷々しくて持續性がない。

▽……かういふ子供を送り出す家庭は、大抵近所との交際もなく、その親は仕事以外には麻雀も碁も何のグループがないといふのに多い。その親は家に歸へればよき父であり母親であらうが、さういふところに育つた子供は自分の心のみで振舞ふ。家庭に社會性といふものが全然ない。

▽……母親は自分の家のみをさゝめるに汲々として友達の事も、社會の事も考へぬ故に子供は人の氣心なんかは全く知らうとしない。頭腦は非常によいのだから自分本位に考へて何んでも口をだしたがるのだ。こんな人間は實に困つたものでこれを直すには家庭内に社會の足音を入れなければいけない。

春先きに多い……"ヂフテリア" 手遅れになると生命が危い お子樣方に御注意

この頃「ヂフテリアの患者」がふえてきた。よく子供の生命を奪る、「ヂフテリア」の症狀は咽喉か、痛むか、咳が出るか、または鼻が出る場合にその病氣の緒を示し、先づ上氣道の粘膜を侵すのが多い。例へば齊とか咽喉とか、喉頭、或は稀には眼瞼を侵す場合もある。

さうして殊に扁桃腺及びその周圍が侵される場合が多い。で年齡からいふと子供が多いが、熱の型はだんだんに高まつて瘉りぎはに急に下る。もつとも外に合併症がなくば、中には無熱もしくは三十七度一二分位で經過するのもあるしかし多くは三十八度四五分位までのぼるのが普通である また壞疽症の「ヂフテリア」のやうなひどいのになると、發熱四十度にも達するのがあるつぎに侵される場所と型とをいへば、患者の口をあけて見てもし「ヂフテリアが扁桃腺にきた」場合には主に片々の扁桃腺から始まつて、最初小さた斑點がついて時と共にだんだん大きくなり、擬膜を形整するに至る「壞疽症のヂフテリア」である場合は、暗褐色の甚だ汚い擬膜に變化し痛みも強く、熱も高く、周圍の發赤が激く、屢々、粘膜下の出血を伴ふ場合もある、「喉頭のヂフテリア」は一種特異の咳をするので、すぐわかる。丁度、犬が遠吠えするやうな調子の咳をする。この「ヂフテリア」に罹ると幼兒などは數時間で窒息する場合がある。いやな咳が出て卅八度前後の熱が出たら、さうして「ヂフテリア」の疑ひがあつた場合には、すぐ血清注射をする。

◇……◇

「ヂフテリア」が喉頭の下腔に始まつた場合は、專門家でも診斷し難いのであるから、普通醫にはチョッとわからぬ場合がある、若しも手遲れとなつたら「氣管切開」を行つて、患者の危急を救ふ方法をとる。治療の方法は「ヂフテリア血清」を用ひる方が効果あるやうに經驗上考へられてゐる。これは必ずしも「ヂフテリア」血清と云はず「異種動物の血清」でもよい、要は毒素を中和さすにある

◇……◇

「ヂフテリア」の診斷は容易のやうで實際は困難である。たとへば顯微鏡の檢査をしても陰性のものは容易にわからない。數回檢査後に初めて發見するなどといふことも珍らしくない、なほこの病氣には血清注射の外方法がなく、注射後三四時間の安靜を要する後發的に心臟痲痺を起す憂ひがあるからである

決して虫のつかない 毛皮の藏ひ方 ▽……これだけの注意を

(毛) 皮類は大變虫がつき易いものですから、その保存法も一寸難かしく、餘程の注意が必要であります、多が去つて木や草が芽生える頃—三月の末頃になりますと毛皮に虫がぞくぞくと發生し始めますので卵をうみつけられない様に、その前から して方法を講じておかなければなりません。せつかくの高價な毛皮を、ほんの一寸した不精のために、あたら台なしになさるやうなことのないやうにおすすめいたします。

(埃) をもつてゐることは、虫に捷息の場所を與へるようなものですから入念に埃を拂ひ落して毛の方を內側にしてかるくたたみます。それから皮の外側にナフタリンの粉を充分にふりかけて、エアクイトになるやうにうまく密閉して保存致します。毛皮の上には決して物を重ねない樣にしなければなりません。型や毛並が亂れますから、そして出來るだけ火氣と濕氣をさけた場所につるして保存します。

貴樣家屋取拂会社カラ幾ら取ッタ
山勘ビルヲ明渡シタラモウ五萬弗クレル約束デゲス
モウ取拂ヒヲ始メテルカラ金ヲ貰ヒニ出カケヨウ
二万弗ノ保釋料ヲ出シテオクンナサイナ
モウ時間ダ
ヨロシイ
早ク出ラレル様ニ願ヒマス
待ッテロ、直グ又タ來ルカラナ

ラヂオ 書

けふの番組 (M・T・C・Y)(新京放送局) 廿五日(水曜日)

◇……朝……◇

六・三〇 建國體操(滿語)
六・五一 ラヂオ體操(東京)
七・一〇 氣象通報(大連)
七・一五 初等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七・四〇 初等日語講座(奉天) 講師 近藤 喜助
八・一〇 朝の音樂(レコード)(大連)
一、箏三重奏さくら變奏曲 宮城 道雄 吉田 恭子 牧瀨喜代子
二、尺八獨奏 海 獨奏 吉田 晴風 箏伴奏 吉田 恭子
三、ヴアイオリン箏二重奏 春の海 ヴアイオリン ルルネエ・シュメー 箏 宮城 道雄
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立(奉天)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座(奉天)

上級學校入學の子女を持つ御家庭に向つて(一) 滿洲醫大 伊東 善吉

◇……晝……◇

一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京・引續き新京)
〇・〇一 經濟市況(大連・引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード)
春の流行歌(一)(一)戀の夜汽車 松平 晃
(二)櫻ちる夜に 音丸
(三)青春を讃へよ 伊藤 久男
(四)愛の揺 二葉あき子
(五)春雨傘 音丸
〇・四〇 建國體操(滿語)
一・〇〇 白天演藝(大連)
京津大鼓 藍橋會 唱 飽 寶珍 絃子 于 春明 南胡 飽 叔朋
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 日本講座(滿語)
關於滿洲人の參觀日本(三)(奉天)
奉天鐵路局旅客副局長 程 全 蔚
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況(大連)
二・五〇 引續き 日用品値段(滿語)
三・〇〇 經濟市況(東京)
三・三〇 ニュース(東京)
三・三〇 經濟世況 大連・引續き新京
三・五〇 ニュース
四・三〇 ニュース(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語) 引續き 演藝(鮮語)
五・〇〇 子供の時間(大連)
ラヂオテール 月夜の白狐 石森延男・作 お話 石森延男
五・二〇 コドモの新聞(大連)

◇……夜……◇

五・二五 氣象通報 番組豫告
六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晩の番組
六・二五 官廳公示 政府公報(滿語)
六・三〇 講演(東京) 我國の電氣事業の特徴 池尾 芳藏
七・〇〇 狂言謡(東京)
(一)よしのは 野村 萬介 野村 萬造 外
(二)風車
(三)街道を下る
七・三〇 箏曲(東京) 加藤 柔子
八・〇〇 長唄(東京) 靱猿 唄 芳村伊 四郎 同 芳村金 五郎 三味線 杵屋佐 多造 同 杵屋 佐吉 同 杵屋 四郎 上調子 杵屋 三郎 笛 梅屋 佐吉
八・三〇 時報・ニュース(東京)
八・四五 ニュース・經濟市況 引續き 氣象通報・番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇樂茶計 協和劇社票友 配役 老旦 春江 漁隱 小花臉 馬 金華 縣官 王 春華 場面 瑞 麟 外十名
九・三〇 戲劇(大連)
雪盃圓 黎明國劇研究社社員
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

婦人倶樂部 (四月號)

本文に「姙娠安產育兒法」の大特輯附錄に「諸流活花と茶の湯」を主要呼掛けにして、相變らず堂々たる布陣▼特輯の方は、有名な福井正憲、升田叢兵兩專門博士の指導、必ず姙娠する法、しない法から出發して、離乳に至るまでの長い道中を細大洩さずよくもこれだけ丹念に說明の出來たものと感心させる▲其他では「誘惑、家出、自殺！」婦人の惱みを救ふ座談會」「五大專門醫の新研究科學的美人法の公開」「女學校を出たお孃樣のお化粧手ほどき」「音學生を圍る姉妹の純情淚話」「女藝で身を立てた健氣な未亡人の苦闘物語」など日本唯一の女歌舞伎役者中山延見子の流轉秘話も、見逃せない一つ、◇附錄の「諸流活け花と茶の湯」は、この種の取材に似ず、頗る公開的獨習的なのを取る、茶の湯にかて殊に然りである

△雄辯 (四月號)

「働きながら大學に通ふ學生座談會」を發表してゐるのはこの雜誌として當然でもあるがよい着眼である、◇面白いのは、この座談會記事を讀んでゐるといかにも苦學生の人生觀の樂しさうに見える事だ◇「北支に活躍する三人男」—土肥原中將、板垣、多田兩少將の評傳は時節柄、大に讀まれるであらう、飛行機全盛時代の展望」「東西新成功者物語」なども青少年に活氣を持たせるにはよい讀物だ。◇特輯の「ユーモアコント集」並に「五分間演說模範例」はこの雜誌の獨壇場といつてよい一種の風格を具へた讀物。◇這般の肅正選擧總決算の意味で「新代議士名鑑」が別册附錄になつてゐるが、前回總選擧にも、これで世間は大變重寶した、今度は記念すべき肅正選擧で、いろいろの意味でこの附錄を待望する向も多いことであらう

△現代 (四月號)

◇「今春卒業する女學生ばかりの座談會」—婦人雜誌ではない「現代」四月號の呼物座談會の一つこれに見ても「現代」が、ヘンなカテゴリーに捉はれず、視野を現代人一般に汎く向けて、男女の嫌ひなく讀者とするところの意氣旺んなるを知るのである。◇座談會ついでに此號には「新人代議士の座談會」「紙芝居屋さんの座談會」などの興味の多いところも顏を並べてゐる◇建部遯吾博士の「山鹿素行物語」は堂々たる文獻をなすものである。◇帝都騷擾事件を一まとめに、特輯としたのは、地方讀者などには此上もない便利なものであらう。

學藝

新しき詩書(上)

古川賢一郎

私は最近贈與された新しい詩集の中で、面白い對照をなす二つの詩集に就いて語りたい。それは高木秀吉著『邊すう』と山田牙城著『十二月の歌』である。兩氏共九州出身の南國詩人であり、現日本詩壇に於ける新進鋭氣のユニークな存在である。

詩人・高木秀吉はすでに大正十五年に詩集『月と樹木』を新進詩人社から上梓して認られ昭和六年の詩集『端座』を牧神詩社より出して、彼の詩壇的地歩が確保されると共に、その圓熟した詩情は俳諧の精神へと進んで行つた、それは昭和八年に出版された隨筆集『鷗渡る頃』の中の一文で窺ひ知ることが出來る。「靜けさに徹し、靜けさの深い心に生きやう。……自分は何も望まない。」と宿命の中に呼吸しながら、靜寂の食餌に小鳥の如く胸をふくらませてゐたのである。

この東洋風な一見非常に消極的な彼の生活意慾、極端にまで突詰めた彼の自我を、隨筆と云ふ形式で發表された時私はひそかに彼の詩に於けるエスプリの退嬰と云ふことに危惧してゐたのであるが、今回上梓された百五十頁に亘る詩集『邊すう』を手にして、私は私の杞憂が杞憂に終つた事にこよなき喜びを覺えると共に、彼の詩魂の輝くばかりなる玲瓏さに、深く心打たれてゐるのである。

『邊すう』一卷の中には俳諧の精神がはなびらのやうに美くしく浮いてゐる。が俳諧の「寂び」の中に瞑目してゐる單なる佛像ではない。小さい葉つばをつけた俳諧の小枝を手にして小道を歩いてゐる彼は夕暮の「人間」なのだ。「自分はこの日頃、自分の生活にゝじまないものを、淸らかな綻びのやうに待つてゐる。」と彼は云ふのである。「霰かげに、灯のあるは、馬追ひのあをきを、あさり、靜もる子等」此短詩は俳句の精神である。由來、詩人の俳句は主觀的なものが多い。犀星、惣之助等の句がそうであるが、彼の短詩は純客觀的な俳句精神に生きてゐる。そしてその短詩に連句風なところさへもあるのが面白い。(こゝに云ふ短詩とは俳句の新傾向運動に影響された內容的に云ふ短詩である)昨年末、佐藤惣之助氏と會つた時佐藤氏も云つてゐたが、俳句の精神を四行詩に生かすことを試みたい、と云つてその作品を詩誌『馬齡』に於て示された。「雨うつ〳〵と降る時は、つねに旅をし思ふかな。ぬれて青む山々の、いかにかなしくあざらかけき」が佐藤氏の短詩は佐藤氏のニュークななめかしさ幽艶さが強烈であつてその句に於ても「あめつちの奥より月の燈りくる」と云つた調子である。その點高木秀吉の俳句精神は「寂び」「しほり」等さま〴〵の純粹に近いこゝろを有してゐるのだ。

然し彼の詩はこの俳句的なものが全部ではない。白い野茨の道を子と共に歩るき、背に陽のぬくみを樂しみつゝ、草を除る彼ではあるが、それは詩に於ける彼の休息時であつて、たとへ平靜なる邊すうの地にありても、彼は常に進む人生への鞭を鳴らして痛ましきまでに內省しつゝ大股で歩るいて行くのである。卷中の「濄すう」と云ふ長詩を拔萃すると「世慣れぬ小心と正義は、この世の哀しき敗衂のみ負はせ、その果の牡蠣殼、私はその內部に否定に痩せた私の壯年を置く……私は背に遠く續く道、人氣ない青春の裏通り、感傷の翼ひとつ浮ばぬ跳望……私は世情に疎き少年の延き、遲鈍の足を家族にまとはせる」と彼は自己を曝し谿ひに宿命に似た溜息をさへつく。「私の嘗つて嘲笑したものは、强鞭の現實となつて私の上に歸へつて來た。私は私の罵言の蔭に、私の賢さを捜さうとする。私は自ら捨てゝ叛いた土地に生涯の住凪を求めねばならなかつた。草の家に圍んで生茂る雜木林の中、遠望の私に哀しく低い背よ。」然し彼はたゞこの草の家に背をまげて坐すのみではない。彼はなほ激しい自省を試み奮然と立ちあがる。「行路」がそれである。「ひとつの絕望から放たれた自分は、かつきり次の絕望の中に受けとめられる……自分は急轉する行路の斷層に額を打ちつける……たぢろく自分は烈しく何ものかに抗つてゐる。その抗ひの意識だけに居る。」

自己の皮を肉を、骨をさへかきむしりつゝ苦腦に徹しやうとする人間の姿、それは痩せ細りつゝ神へ近づく姿だ。「自分は、そのきびしい鞭のもとで、何かしら大きな力が身內に湧き立ち、それによつて自分は大股で乘越ゆべきものをぐん〳〵乘越え征服すべきものを、征服して歩るいてゐるやうだ」然し彼は激しい熱情の中に自己の蔭を見出すのである。「だが自分は果してその鞭と一緒に歩きさつてゐるのか、鞭が靜かにかたへに置かれる時、自分は實にきびしい鞭の下をくゞつて來てゐる、眞實の自分のかなしい姿を見るのだ。鞭のとゞかない生の自分をかなしく見まもつてゐるのだ。」(鞭より)

彼はあらゆる角度から健實なる手法によりて唄つてゐる「對生」「外殼」「細心」[illegible]つてゐるもの」「瓦礫」「現實」等の詩は彼の本質た[illegible]である。

又、彼の詩は非常に東洋[illegible]であるが趣味的でない。彼の世界觀は移りかはる時代の[illegible]氣の中で、强靭なる根を張[illegible]彼の廣い額ひにきざまれた腦の皺は、東洋の若き蔭を[illegible]つてゐるのだ。彼に與へられた人生の荷重は、動荷重だ。しかも戰車の如く重く軌しる動荷重だそして彼はよくそれを知つてゐて悲壯な壓を上げる。「頭を擡げ眼を輝かせ行手へ胸廣く張る意志である。」重ねて云ふ彼は詩壇のユニークな存在である。

學藝部主催 文藝座談會

來る二十九日(日曜)午後二時から六馬路X喫茶店で開催します、會費五十錢當日持參のこと。多數出席を歡迎致します。

般若心經(七)

鹽谷壽石

文曰

「空不異色」

爆擊機　文學への關心

未知の人から私は次のやうな手紙を貰つた。

×

「未だ滿洲に參りましてから一年有半しかたゝない滿洲に慣れない者で御座居ますが、一般的に純文藝に對する愛好者が少い樣な氣が致します、勿論私の交際してゐる○○○者達を眺めて云ふ狹い觀方ではありましやうが、私には左樣に感じました、精神的な、智的な方面の滿足を求めやうとはせず、尤もその方面の機關も少い樣ですが肉體的な、享樂的な方面にのみ向ふ人々が多い樣な氣がします。

そして映畫に對する批評、レコードや音樂に對する趣味が生意氣を申すやうですがレベルが低い樣な感じが致します、私も今の儘で進むならこのアトモスフエヤの中に同化されてしまひはしないかと怖れます(以下略)」

×

こゝに示されてゐる文化への關心を私はうれしく思ふ色々な條件が今日まで滿洲の文化を低劣ならしめたのであつたらう。しかし、良い、力ある芽はいま伸び支度をしてゐると言ひたい。どうかわれ〳〵の座談會に出て來て下さい。御投稿もおねがひします。私はさう返事を出したのであつた。(大內隆雄)

官場現形記(16)

李寶嘉作　山泰裕譯

▮第三回の六▮

所で話は分れる。錢典史といふ男は元來、儉約に慣れた男であつた。賀根は彼の妹の夫が推薦して寄越した男だから、自分では何もせず、道中一切の事は賀根にやらせればよいといふことを知つてゐた二三日も過ぎると、その本來の性質が現はれて來た。だんだんその舅さんの方の金を引つぱり出したのである。かげでは賀根がそれを何度も惡く言つたものだ。幸ひ趙溫はそんなことに氣付かぬたちだものだからよかつた。それにこの錢典史は勢利の場裡で訓練されて來た男である、今や趙溫がポット出であり、その前途は甚だ有望なのを見て事によつては彼を田舍者扱ひにしこつそりとその金を費つたがしかし表面では十二分に宜しく取り持つてゐたのである。そして趙溫の先生である吳論林が近頃「坊」を開き右春坊右贊善に升つたといふとを聽き、京の役人としての働きも並にならぬものがあらうと考へ、なんとかして此の方面に手蔓を求めやうと思つたのであつた。

ある日、宿屋に落ち着き、飯を食つて、賀根が彼のために蒲團を敷き、煙草の火を點けた時であつた。その時、趙溫は『新科墨』といふ一本を手に持つて次の間の燈下で勉强してゐたのだが、錢典史は言つたものだつた。「家の中はどうも風が吹き込む、煙舖に行つて寢轉んで勉强した方がいいよ。」

趙溫はそれを聽き容れ、本を持つて煙舖にはいり空いてゐる所に寢轉がつて、口の中では相も變らず讀み續けてゐた。錢典史はそれを阻止するわけにも行かず、自身で煙草を言ひ付け、又果物や菓子の類をも取り、茶壺を取つてその注ぎ口から飲み、下に置いた。ついでに煙草入れを取り寢床の上で水煙草を吸つた、一人は吸ひつづけ、一人は讀みつゞけであつた。やがて錢典史はその讀み聲がうるさくて耐らなくなり、賀根相手に氣晴しをしようとしたものである。先づお前はどうもズルで仕事が嫌ひなんだと言つたそれから今日途中で一つ四錢の饅頭を買つたが、お前はそれを五錢半だと言つて頑張り饅頭十二で十八錢も儲けた、全くとんでもない奴だ、とまで言つた。

まつさきに怠け者だと言はれて、賀根はもう承知出來なくなつてゐた。それから錢儲けをやる、とんでもない奴とやられてはもはや勘忍出來なかつた。ぶつぶつ言ひ出した「錢儲けをするのはですなア棺おけを買つて來てあんたさんを入れるためですじや」「とんでもない奴とは誰の事です、あんたのこつちやないか！」

錢典史は放つて置いたら良かつた。がそれを聽いた以上もうカンカンに怒つてしまつてかかつた。煙草入を棄て、煙管で打つてかかつた。賀根も始末が惡かつた。彼が打つて掛るのを見るや、自分の頭を錢典史の胸のあたりにぶつつけて行つた。

「打ちなさい、打ちなさい、打つてみるがいいや!…」と叫びながらである。(つづく)

學藝消息

△田中聰一郎氏　滿日に入社した

△『滿蒙評論』三月號　本月は十五日發行とし新京には二十日着

△金久保通雄君　同上誌に「協和會と其の進展性に就て」を執筆

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△滿蒙評論(三月號)　雜誌らしい雜誌の少い滿洲で、本誌の精進はもつと買はれて良からう、金久保通雄君「協和會と其の進展性に就て」は時宜を得た論文とリンユータン「支那人の見た現代支那」德武三郎「支那風俗春秋」は支那研究資料として面白く又價値ある、特に後者にいはゆる〃支那通〃を爆擊したところ相當なものだ、市政界、土建界、邦樂界、ホテル界、競馬界、教育界、社會春秋、財界春秋、街頭春秋、ラヂオ春秋等の一頁物も要を得、鹿野八郎「郡山と佐々木」文藝に岡二郎「步廊」外一篇と、北鄕道「文藝時評」あり、武禮藥之輔「地文學論」は平凡(大連市榮町二滿蒙評論社、五十錢)

△鵲(第八號)　三好弘光「眞空壁」外二篇、瀧口武士「多」ほか二章、井上鱗二「靄く醜魂」ほか二篇、八木橋雄次郎「龍」ほか三篇、矢原禮三郎「深夜」ほか二篇、小池亮夫「赤い灯」ほか一篇以上を二十四頁に收めてゐる、評者は井上君の「靄く醜魂」を最も高く評價したい、人によつて批評は異ならう、瀧口武士氏の一首を錄してをく「校庭の木立めぐみて子等の聲のわきたつ春となりにけるかも」(大連須磨町五二八橋雄次郎氏發行二十錢)

映画にも目薬を
初姿出世街道
やくざ安太郎
オール・トーキー
撮影中のスナップ
市川右太衛門
痛ます・しみます・心地よくキク
大學目薬
專門眼科
醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田顯治氏
醫學博士 山中崔之民
醫學博士 豊田正德氏
推奬
大學目藥
大學は誰もの目を強く美しくする
強い光線は目の炎症を起す
銀幕に、舞台に立つ人々の美しい目、その目も實は集中光線のために損ひます、そこでその美しかるべき目の保護と治療のために、唯一の紫外線防止藥（專賣特許製劑ワルビオレヂン）を含む大學目藥が用ひられてゐます
鎔鑛爐や鐵工場、製版所等の火光を浴びて働く人々も同様です
暗い照明は近視のもと
反對に暗い照明の下で過度に目を酷使して近視となる人が又非常に多い、學生諸君（特に受驗前後）、事務家、讀書家、印刷所の人、裁縫する人、その他細かい仕事に從ふ人は、目への注意と手當が要ります、一般家庭の照明も一體に暗過ぎます
眼病に罹らぬ簡易な方法
目を害する原因は分つてゐても、さてその禍根を除くといふことは實際上不可能な事が多く、まして煤煙や砂塵や流行性病菌等々の襲撃は、所詮防ぎやうはありません
けれ共、もし人、各々が、丁度每朝齒を磨くやうに、目も大學の點眼で、每朝清淨にするならば、視力は恢復されて健かな美しい目を保つことが出來ます、けだし大學は眼病を癒すのみでなく、豫防効果もまた極めて大であります
（適應症）結膜炎 角膜炎 麥粒腫 はやり目 疲れ目 血目 光線眼炎 トラホーム やに目 打ち目 はやり目 ただれ目 かすみ目
定價
目藥と大學洗眼藥二種一函入の定價
普通 ケース付
一瓶入 三十錢
二瓶入（ケースは一個）五十錢
補充用特大瓶付（ノ）一圓
ケースなし
小瓶 二十錢
中瓶 三十錢
德用 五十錢
小兒用 二十錢
大學洗眼藥 十錠 廿錢 廿一錠 廿錢
流線型容器
ロー・エ・ドルーゴいし美は色（琥珀色）
ケースはに携帯・さ點にでりとひ入
顔を洗つて
大學一滴
滿洲名產 特製大學眼藥
大阪北濱
參天堂株式會社

大同公園内に 純日本式茶室を寄附

中央ホテルの松原マルさん 總計五萬圓を投出す

一には日滿共存共榮の大乘的精神と一には今日滿洲に生を享ける恩に報ゆる意味に於て工費五萬圓を投じ新京大同公園内に純日本式の茶室を建て一切を滿洲國に寄附したいが受け取つて貰ひたいと申出た奇篤な婦人がある、この婦人は市内中央通り中央ホテル主松原マルさんで茶室の位置は大同公園内の池畔で建物は

現代 斯界の名工京都數寄屋師笛吹嘉一郎氏の設計になり建坪二十坪、周圍六十坪で室は寄付待合二帖、四帖臺左勝手、七帖敷廣間茶室、大目五帖に炭入水屋付の水屋の間、利休好三帖大目茶席、杉皮山和葺表千家梅軒門等純日本古式に則り結構壯麗優雅瀟洒に其の比を見ずこの工費ざつと一萬圓全部京都にて切り組みを終へ送附されることになつてゐる

更に 建物の周圍六十坪の庭園に植ゑられる一木一石と雖もこれ皆内地から持ち寄せ純日本茶室の氣分を保つに苦心が拂はれてゐる、冬期寒氣の甚しい滿洲の特殊設備として二階建百廿坪の附屬家屋を設けこの建物ですつぽり茶室と庭園を包み四時綠を保たうといふのであるがこの建物のため茶室内の明りを妨げぬやう採光には又細心の注意と意匠が構じられてゐる、茶をたしなむ者には茶の師匠がわざ／＼京都から乘り出して來て常住するなど宇治の茶室をそつくり滿洲へ持つて來たやうな設備である、この滿洲始めての茶室の

施工 は特別市昌平胡同澁谷工務所澁谷從容氏が當ることになり工費は茶室一萬圓、庭園、附屬建物四萬圓合計五萬圓で解氷期を待つて着手し十月初旬完成する豫定である（寫眞は茶室の模型）

〃謝恩の微意〃と 言葉少なに松原女語る

寄附者松原マルさんは言葉少なに

何も意味はありませんが今日こうやつて暮らせるのも滿洲國のお蔭です、そのご恩に報ひるためにやつたまでです、茶室の維持費も私が生きてゐる間は私が出す考へです、餘り世間に吹聽しないやうに願ひます

と謙遜してゐた

施工者談

施工者澁谷從容氏は語る

滿鮮にはまだ一つもない建物で切り組みは全部京都でやつて送つて來ることになつてゐます、茶室施工の大工も内地から呼び寄せることにしました、茶室を包む建物は内部の彩光を妨げぬやう非常に苦心しましたが出來上がれば新京の一名所となるでしやう、かういふ建物は全く始めてですが寄附者の精神に感激して全力を打ち込んでやる積りです

政務官の數 二十二名か

【東京國通】政務官問題に就ては廿四日の閣議に於て協議決定することになつたが、陸海軍は政務官を一名宛としたい希望を有してゐる爲め政務官の數は二十二名となる譯でその割當は貴族院より六名、政黨側より十六名詮衡せられる事になつてゐるよつて右が決定すれば早急に人選を終つて遲くも二十七日の定例閣議には顔觸れを發表する方針である

市内三ケ所に ビユーロー出張所を新設 十一月迄に實現か

國都 の異狀な伸展に伴ひツーリスト・ビユーローの取扱事務および計畫事業も頓に增加し現存の驛前ビユーローのみでは到底その萬全な機能の發揮は望めぬと言ふ狀態にあり奉天、大連などにも設置を見てゐるビユーロー出張所の必要を痛感されて來たが果して先般開催の幹事會においてもこれが主要議題として提出され種々檢討された結果

新京 にも左の三ケ所にいよ／＼ビユーロー出張所の實現を見んとしてゐるがこれは從來事務の繁忙から幾分粗漏の感あつた大同廣場を中心とする各官廳街ならびに滿人上層階級に對し何か企てあるごとに積極的に呼びかけまたは大いに利用されんとする目的をもつものであるがこの出張所設置個所は大同廣場、城内、および大和ホテル内の三個所で既に大連支部宛認可申請中であるが現在の狀勢から見て認可あるは決定的のものと見なされてゐる、大同大街出張所は幸ひ十一月竣工豫定の三中井百貨店内に設置、事務員三名を採用し同店營業開始とともに事務を開始する事となつてゐる

城内 の出張所の開設個所は未定であるが大和ホテルと共におそくも十一月までには三出張所の設置は實現する事となつてゐる、なほ驛前ビユーローは事務の圓滑を期するため解氷期とともに事務員二名を增加この解氷期とともに一大改築工事に着手、十一月大同大街大興公司内に移轉する、二階土產品陳列場も事務所に使用、東側土壁を打ち拔いて一階事務所も擴張されることゝなつてゐる

本年度から 外電料金値下げ

【東京國通】我が國の無線が逐年擴張して海外電報等は昭和五年頃には有線八割二分に對して無線一割八分といふ貧弱さであつたが、最近は逆轉して有線が少くなりその爲に遞信省の外國電報の對外支拂は逐年減少しつつあり、十年度の對外支拂は一千百萬圓だつたものが無線利用の恩惠で十一年度は百萬圓程度減少することとなつたので遞信省ではこの百萬圓を原資として外國電報の料金を四月一日から引下げる事となつた、この結果歐洲行の電報は一語二圓五十五錢が二圓四十一錢となり十四錢方引下げられ又ニユーヨークは二圓七十三錢が二圓五十九錢となり之亦十四錢の値下げ、サンフランシスコは二圓廿五錢が二圓十三錢となり十二錢方引下げられるといふ具合に全部の外國電報が現在に比して五分五厘方の値下げとなる譯で無線國策の一表現として實現の曉は各方面から喜ばれることであらう

北支輸出見越して 小麥値騰貴

【ハルビン國通】ハルビン交易所定期小麥は廿四日高値五圓八十九錢と廿一日に比し二十錢方暴騰した、これは冀東政府が輸入税の改正斷行に伴ひ麥粉輸入税を引下げる事に決定したと傳へられた爲めで麥粉の北支輸出可能を見越して玆一兩日新京を中心に六十萬袋見當の商議が行はれた模樣である

採算割れで 豆粕生產高激減

【ハルビン國通】ハルビン油房の豆粕日產高は一萬七千七百枚（操業十工場）に低下し一月の最盛期三萬三千枚（操業十九工場）に比し半減の狀態となつた、水豆處分助成金下附も何等效なく一枚十三錢方の採算割れを示して居るが先物成約尚ほ六百車見當あるので四月中旬まで操業し、その後愈々全休するものと悲觀され水豆處分に非常な支障を來すと見られる

ブ市の大火事 市中大混亂

【ハルビン國通】二十四日當地某所着情報によれば二十三日午前十時ブラゴエスチエンスク市のコムムーナ幼稚園より發火午後三時三十分に至るも尙ほ延燒中で附近には兵營多數あり大混亂を來してゐる現在迄判明せる死者四名、重傷一名

日滿各機關を網羅し 期成委員會設立

綜合体育館實現運動熾烈化 地方委員會で決議

滿鐵三十周年記念事業として大連、奉天、新京に日本武道を主としあらゆる體育部門を網羅した理想的綜合體育館を建設せんとする運動は滿鐵卅周年記念事業小委員會と之が側面運動として各設立地日滿各機關が振ひ立ち實現運動の火蓋を切るに至つたが新京に於ては滿洲國の國都としてかかる機關の設立は當然の事にしてむしろ其の設立の遲きを喞つてゐる際とて日滿各機關は期せずして相一致それ／＼實現運動を起すに到つたが二十四日新京地方事務所に於て開催された地方委員會席上に於て武田所長より『此の際日滿各機關を網羅した期成委員會を設けて實現に邁進しては如何』と提議したるに滿場一致賛成したので武田所長が委員長となり近く正式に委員會を設立することゝなつた、右につき武田所長は語る

二十八日大連で記念事業委員會が開かれその結果いよ／＼總裁の決裁を經て決定するのであるが新京綜合體育館設立問題については自分は市民の一人として各機關と協力大いに輿論を喚起し矢折れ彈つきる迄實現に向つて奮鬪する考へである

朱龜部隊が 匪賊掃蕩

【奉天國通】園部々隊司令部入電に依れば二十三日正午桓仁縣老拉子前柳附近に於て渡邊討伐隊の朱龜〇隊が匪首不明の匪賊約五十と遭遇、交戰一時間にして之に潰滅的打擊を與へて匪賊を擊退した、此戰鬪に於て清水幸作二等兵は左大腿部に盲貫銃創を負ふた

外相米國洪水へ 見舞電發出

【東京國通】廣田兼任外相は今次アメリカ東北諸州を襲つた大洪水に就き廿三日齋藤駐米大使に訓電を發してハル國務長官に宛て深甚なる見舞の辭を傳達せしめた

東京事件犧牲者へ 匿◦名◦の◦義◦金

天野恒太郎氏の二百圓と判明

二十四日午後三時ごろ附屬地憲兵分隊受附に「これを御面倒でせうがお取計つて下さい」と封筒を差出して名前を告げずに立ち去つた人があり係員が開封してみると日本銀行百圓紙幣二枚は入つて同封の紙片には〃故天野少佐遺族並びに殉職警視廳警官遺族にそれ／＼百圓宛お送り下さい〃との意味が書いてあつた、このことを聽き込んだ本社記者は八方に右無名氏の住所氏名を調査したるに漸く老松町二丁目硝子商天野恒太郎氏であることを探知し得たなほ分隊では百圓は故天野少佐同期生の遺族救濟委員會宛送附、百圓は新京署を通じ警視廳宛送附方手配した

滿鐵地方部異動 年度替を期して斷行

【大連國通】昭和十二年度末を以て完了する滿鐵地方施設の滿洲國移讓に對し滿鐵では近く地方施設移讓の範圍が決定するので之に伴ふ地方部六千社員の調整を行ふ事となり來る四月年度替へを期し第一回移動を斷行する事となつた即ち地方部社員約六千名の中滿洲國に移讓する地方施設に關して滿洲國政府に引繼がれる社員は約一千二百名及び教育關係者として滿鐵より離れる者約一千八百名、計約三千名であり、第一回異動は之を目標に適材適所に配置せんとするものであつて同時に多少の淘汰も併せ行はれる模樣である

金剛丸近く進水

【東京國通】玄海灘の女王としてその出現を期待されてゐた鐵道省の新銳關釜連絡船は豫て長崎の三菱造船所で建造中であつたが此程大體完成、五月廿四日進水式を行ふ運びとなつたので廿三日前田鐵相により朝鮮の名山金剛山の名をとつて金剛丸と、更に去る九日同造船所で起工した姉妹船は日滿連絡の使命に相應しい興安丸と命名することになつた

近く就航する金剛丸は總噸數六千七百五十噸、定員三等千二百名、三等寢臺二百名、二等二百二十名、二等寢臺八十名、一等四十六名、三等にも浴場やサロンが設けられてあり、二等の婦人室は茶室模樣の瀟洒な日本座敷にしてある等特に豪華な海のホテルである

時に同船が自慢とするところは各室の防火壁のほか船底の部分は防水壁を以て幾つにも區切り或る一部を損傷しても沈沒の危險なくその設備は世界冠級と言はれる、尚同船の時速は最高廿三節、ダイヤの關係が關釜間を八時間で航海することになてゐる

通遼—開魯間 四月一日よりバス運行

【奉天國通】鐵路總局では四月一日より通遼、開魯間のバス運行を開始する事となつた右バスは一日一往復で發着時間左の如し

通遼發　午前八時
開魯着　午前十二時
開魯發　午後一時
通遼着　午後五時十分

軍司令部 通譯生採用試驗

關東軍司令部では來る四月三四兩日午前九時から司令部で支那語通譯生の採用試驗を行ふが應募規程は左の通りである

▲資格　年齡四十才未滿の內地人にして外語卒業以上の學力を有し來る三月三十一日までに履歷書を提出したるもの

國鐵バス線の 開始を休止

交通部は自動車運輸事業國營路線中營口＝古北口間三十九粁の營業を二十五日より開始し、又左の路線は解氷のため當分運轉を休止することにした

寧安＝海林（敦化＝海林線）
ハルピン＝呼蘭（ハルピン＝同江線）
木蘭＝佳木斯（同）
奉天＝法庫（奉天＝遼源線）
琿春＝圖們

陸軍次官留任の懇請を 岡部子謝絕

【東京國通】廣田首相は廿三日午後五時半官邸に岡部陸軍政務次官を招き政務官問題に關する貴族院方面の情勢を聽取し、その割當に就ても種々意見の交換を遂げたがその際首相から岡部子の陸軍政務次官留任を懇請したに對し、岡部子は責任上希望に副ひ得ない旨を述べ留任を拒絕した

仁義、侠子匪掃蕩

【ハルビン國通】去る三月十九日濱縣南方石頭河子に蟠居中の仁義、侠子を頭目とする三百の匪團に對し延壽縣治安隊吉谷隊長代理以下〇〇名並に中牟田指導官の率ゐる行政警察官は協力、これと交戰八時間に及び右匪團を擊退した此戰鬪に於ける敵の遺棄死體三十、負傷多數、馬匹廿六、その他鹵獲品多數

滿洲遠征の 早大ラグビー チーム東京發

【東京國通】滿洲各地に遠征する早大ラグビー部本領助教授、野上、坂口助監督以下廿四選手は廿三日午後八時半東京驛發遠征の途についた、一行は廿四日神戶出帆のうらる丸で大連に向ふ筈である

馬車の忘れ物

首都乘用馬車人力車營業組合取扱ひ馬車內忘れ物左の如し

三月十六日味付海苔一罐大經路警察署保管、二十日賓宴樓より鐵道北間士臨布女大衫一同▲三月二十日木匠用鐵夾二ケ同、二十一日東三馬路より新京驛迄ヅック製鞄一ケ書籍筆、婦人靴在中同、二十日紙包一ケワイシャツ一着ハンカチ四枚同、二十一日靑藍棠貢呢棉衣（滿人婦人）同

小峰特務曹長榮轉

新京附屬地憲兵分隊の小峰特務曹長は今回關東憲兵隊憲兵上等兵候補者敎習所助敎官に榮轉した

同特務曹長は去る昭和八年二月着任以來三ケ年三代の分隊長の下にあり克く分隊の統制、警務の萬全を期した、なほ後任には憲兵隊本部特高係長安藤特務曹長が轉補された

新京武道會幹部 挨拶に來社

新京武道會設立挨拶に二十四日地方事務所社會係佐々木留吉、民政部總務司佐野大二郎、新京中學校山岡保孝、新京商業學校佐藤倉之助、藤原豐三郎の諸氏が本社へ來訪した

藤池憲兵上等兵

元附屬地憲兵分隊新京驛派遣所勤務憲兵上等兵藤池幸雄君は昨年春以來胸膜炎で新京衞戍病院に入院、十一月小康を得て白衣凱旋したが途中廣島衞戍病院で加療中であつたが去る二十一日午後五時半藥石效なく遂ひに逝去した

同君は永らく新京驛派遣所に勤務し在鄉軍人、國防婦人その他の世話、連絡をとり特に市民との關係が深かつた、なほ本籍は靜岡縣蒲生郡松崎町伏倉（實父藤池鶴吉氏）である

▲滿洲林業會社の初代理事長榛葉可省氏を『シンバカセイ』と讀むのは却々六ケ敷いが▲之を早口に二三回續け讀みにするとハテ變な名前になる▲しかし氏は靑森營林局長時代から溫厚篤實で通つた人、從四位勳三等の肩書まで附いた堂々たる紳士である▲往年流行の二卷物映畫におとつた俳優と間違へられては困るから念のため一言

探偵小説 殺人技師（上映上演）

森下雨村
茅場紫水畫

五三

怪見世物（二）

『ふゝん、どうせこんなことだらうと思つた。こんな娘がゐるから寄りつかなかつたんだわね。』
『馬鹿だねえ、君は――』
『あゝ、どうせ馬鹿さ。こんな浮気な男を心から思つてゐるなんて、どうせ馬鹿よ。だけど、耕ちやん』急に女の聲が尖つた。
『この娘、どこの娘、まんざらの素人ぢやないのね。』
『何いつてんだよ。よくその寫眞を見ろよ。その男を俺だと思つてゐるのかい？』
『あんたでなくて、誰なの？え――？』
ふいに女の顔におどろきの表情が泛んだ。と、今一度ぢいつと寫眞を見直してゐたが、
『まあ！』
と、口の中で叫ぶと、彼女の顔に、急に安堵と喜びが燃えあがつた。そしてぽいと寫眞を投出すと、いきなり男の首に兩つの腕をまきつけた。
『御免ね、あたしの眼が惡かつたわ。怒らないでね。』
『分つたかい？』
『分つたわ。でも、あんまりよく似てるんだもの――。』
女がさういつてもう一度耕太郎の唇に顔をもつて來た時、ふいに扉が開いて五十ぐらゐの男がぬつと顔を出した。
『おや、お樂しみのところを濟まなかつたね。』
男は扉のところに立つたまゝ、にやにや笑ひながら、二人の顔を見くらべてゐる。
『いやね。ノックもしないで入つて來たりしてさ。』
お繁は耕太郎の側を離れると、いまいましさうに男の方へ寄つていつた。
『あんた今來たの？』
『うん、僕のは、もう始まつてゐるのかい？』
『えゝ、今さつき扉が開いたやうだね。早く向ふへいらつしやい。』
『しかし、そのまへに酒でも飲ましてもらひたいね。あんなもの素面ぢや見てられないからね。』
『酒ならあすこにだつてあるわ。あんたのすきなボルティギッシュが待つてるから、早くいつておやんなさいよ。』
『いやに袖にするね。まあいゝ、犬に嚙まれない中に消えてなくならう。』
男は卑しい笑ひを耕太郎の方に投ると、そのまゝ首をすくめて扉の方へ消えていつた。
『馬鹿！　助平爺！』
お繁は忌ま忌ましさうに、ガリガリ頭をかきながら、耕太郎の側へ戻つて來ると、ちえッと舌を鳴らして、タバコをとりあげた。
『何だい、あれや？』
『金主。』
女はふうとタバコの煙を吹きあげた。
『金主？』
『で、惡かつたら旦那さ。』
『ふん。』耕太郎は横を向くと、つと足を伸ばしてあくびをした。にやにや笑ひながら、それを見てゐたお繁は、ゆつくりと彼の頭の側へ廻つて來ると、ぢいつと顔をのぞきこんで、
『怒つた？』
『怒つたさ。』
『うれしい。』
『止せよ、馬鹿！』
『本當はね』彼女は男の首から手をはなすと、ソファに並んで腰をかけながら、『金主は金主でもあたしとは何でもないのよ。』
『どうだか、分るものか。』
『本當よ。まあ眞面目にお聞き。あいつと來たら、いゝ年をしてゐるくせに、仕様のない助平なの』